

千葉市図書館に関する市民意識調査

報 告 書

平成 3 1 年 3 月

千 葉 市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査の内容	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査結果を見る上での注意事項	3
5. 回答者の属性	4
第2章 調査結果の詳細	7
1. 図書館の利用	9
（1）最近3年間の図書館利用経験	9
（2）利用頻度	9
（3）最もよく利用する図書館	10
（4）利用しない理由	11
（5）利用しない理由が解消された後の利用意向	13
（6）利用時間帯の希望	14
（7）今後の1回あたりの滞在時間	16
（8）始業・終業時間の希望	17
（9）月曜日休館に対する不便さ	20
（10）休館曜日の希望	21
2. 図書館に対する考え方	24
（1）地域情報の収集・保存を強化する必要性	24
（2）千葉県各種情報のインターネット配信の利用意向	25
（3）モデル図書館の特徴を反映させることへの評価	27
（4）サービスの向上に向けて大事だと思うこと	32
（5）資料の充実に関して大事だと思うこと	36
（6）読書好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割	38
（7）施設設備の充実に関して大事だと思うこと	40
（8）市民に役立つ施設となる上で大事だと思うこと	43
3. 読書の状況	45
（1）1か月に読む冊数	45
（2）電子書籍の利用経験	46
（3）電子書籍の利用意向	47
4. 情報の収集	48
（1）情報収集の手段	48
5. 図書館に望むサービス（自由記述）	50
第3章 調査結果のまとめ	53
第4章 資料編	59

第 1 章 調査の概要

1. 調査実施の目的

市図書館の施策等に対する市民意識を把握し、平成31年度に策定する「新たな図書館計画」を検討するための基礎資料とすることを目的に実施する。

2. 調査の内容

- | | |
|----------------|-----------|
| (1) 図書館の利用 | (3) 読書の状況 |
| (2) 図書館に対する考え方 | (4) 情報の収集 |

3. 調査方法と回収状況

調査対象：市内在住の満15歳以上の男女個人

対象者数：3,000人

抽出方法：住民基本台帳に基づく無作為抽出法

調査方法：郵送配布－郵送回収またはWeb回収

調査期間：平成30年12月6日（木）～12月21日（金）

＜回収結果＞

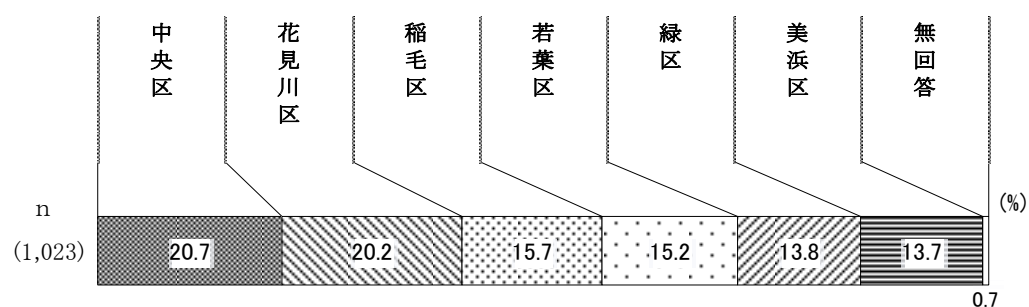
有効回収数：1,023人（郵送：890人・Web：133人）／有効回収率：34.1%

4. 調査結果を見る上での注意事項

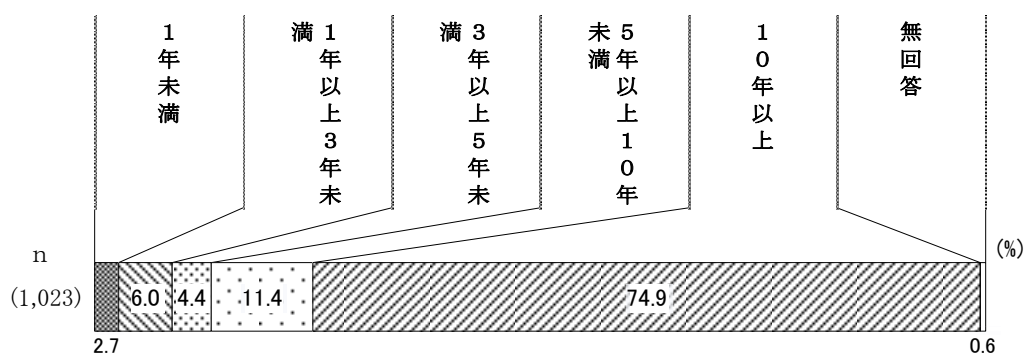
- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（％）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、％を足し合わせて100％にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、％の合計が100％を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が50未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

5. 回答者の属性

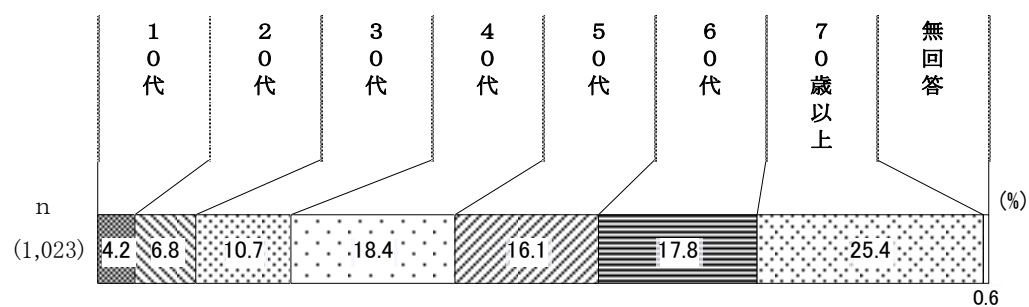
(1) 居住地区



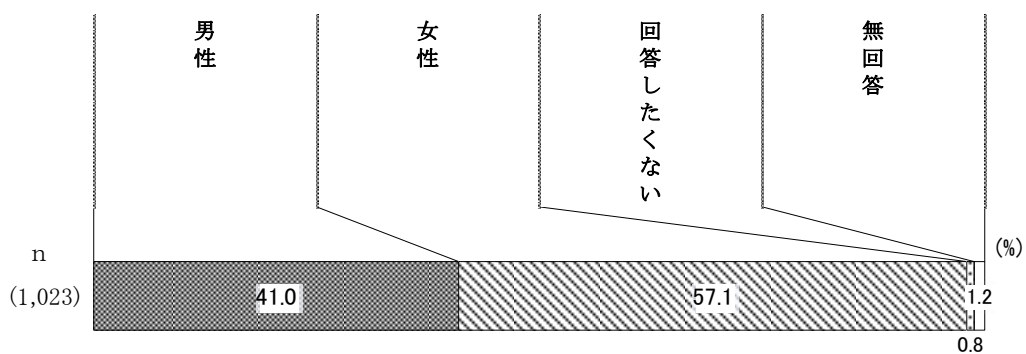
(2) 居住年数



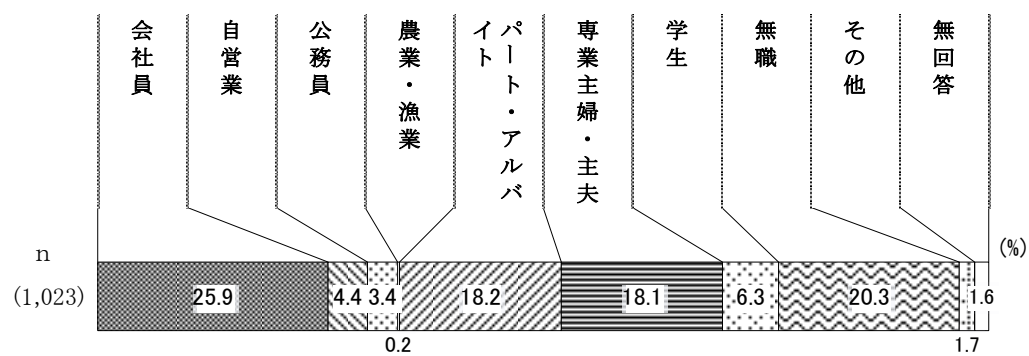
(3) 年齢



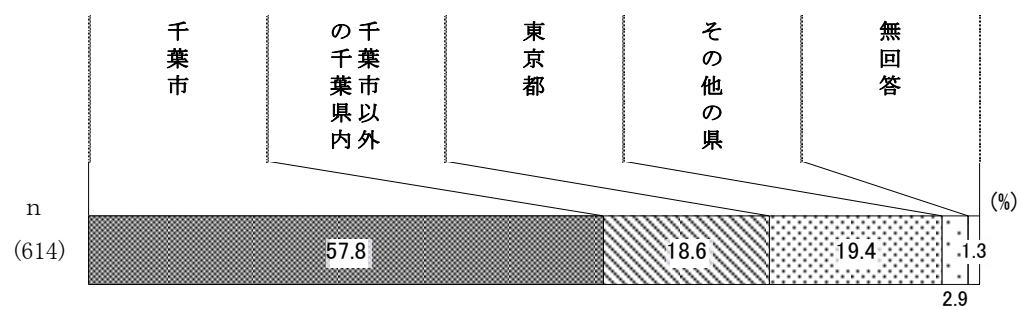
(4) 性別



(5) 職業



(6) 通勤地・通学地



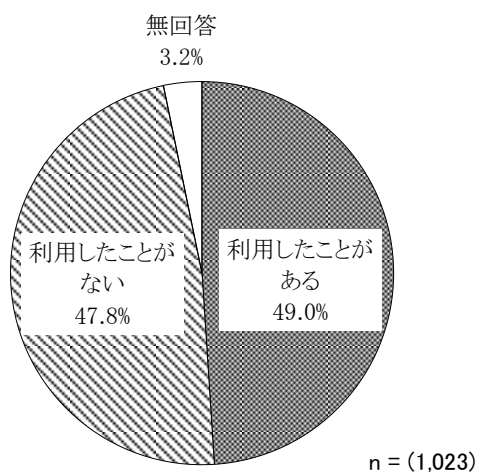
第2章 調査結果の詳細

1. 図書館の利用

(1) 最近3年間の図書館利用経験

問1 最近3年間について、千葉市内外問わず図書館を利用したことがありますか。

(○は1つ)

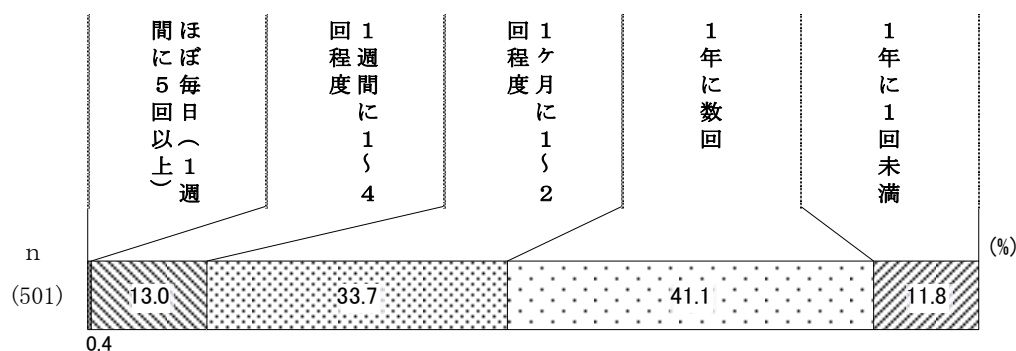


この3年間の図書館の利用経験をきいたところ、「利用したことがある」が49.0%、「利用したことがない」が47.8%と、利用経験の有無は拮抗している。

(2) 利用頻度

<問1で「1. 利用したことがある」と回答された方のみご回答ください。>

問2 どれくらいの頻度で利用されますか。(○は1つ)

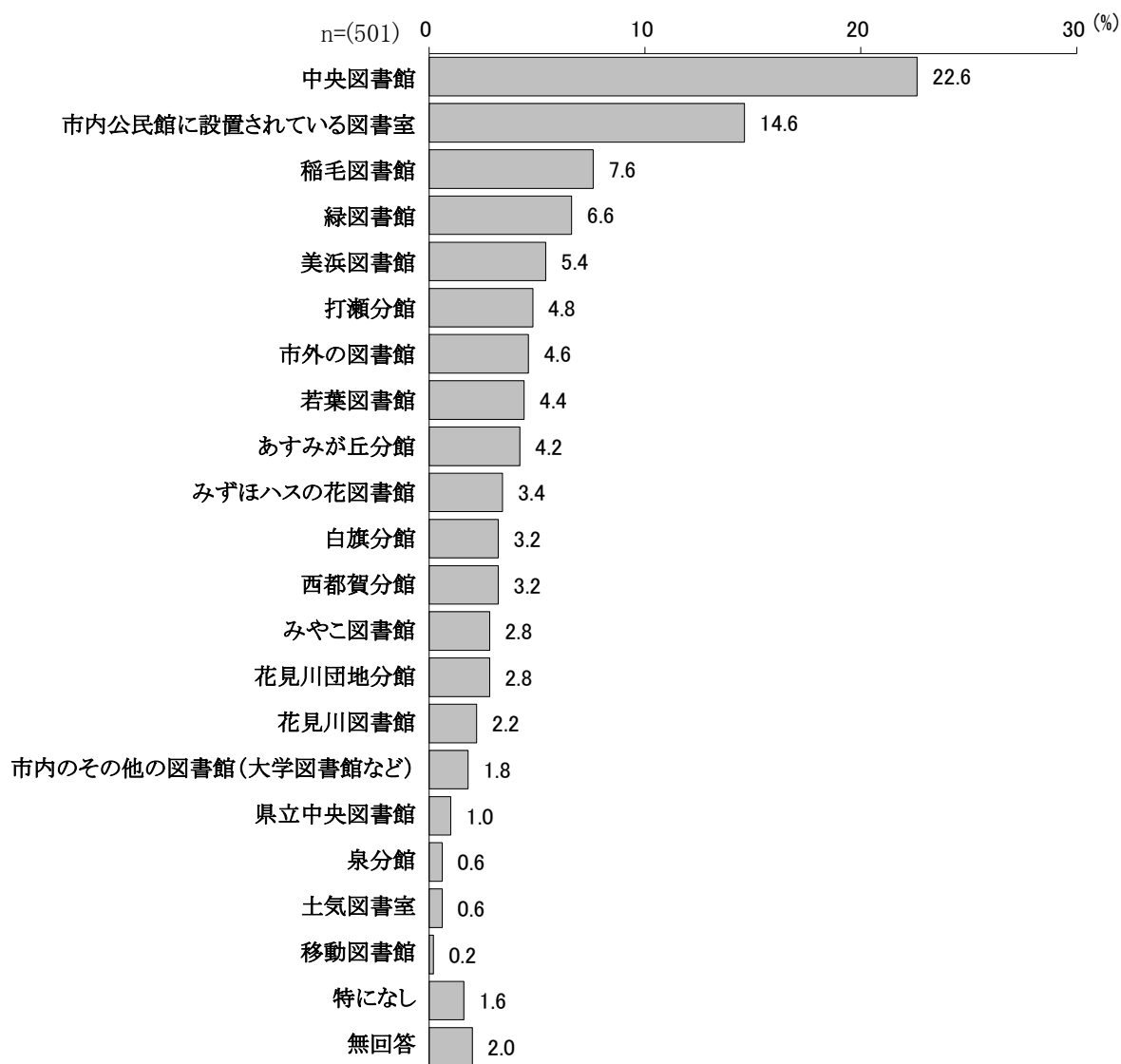


利用経験がある人に、利用頻度をきいたところ、「1年に数回」(41.1%)が最も高く、次いで「1ヶ月に1〜2回程度」(33.7%)となっている。

(3) 最もよく利用する図書館

＜問1で「1. 利用したことがある」と回答された方のみご回答ください。＞

問3 最もよく利用する図書館はどこですか。

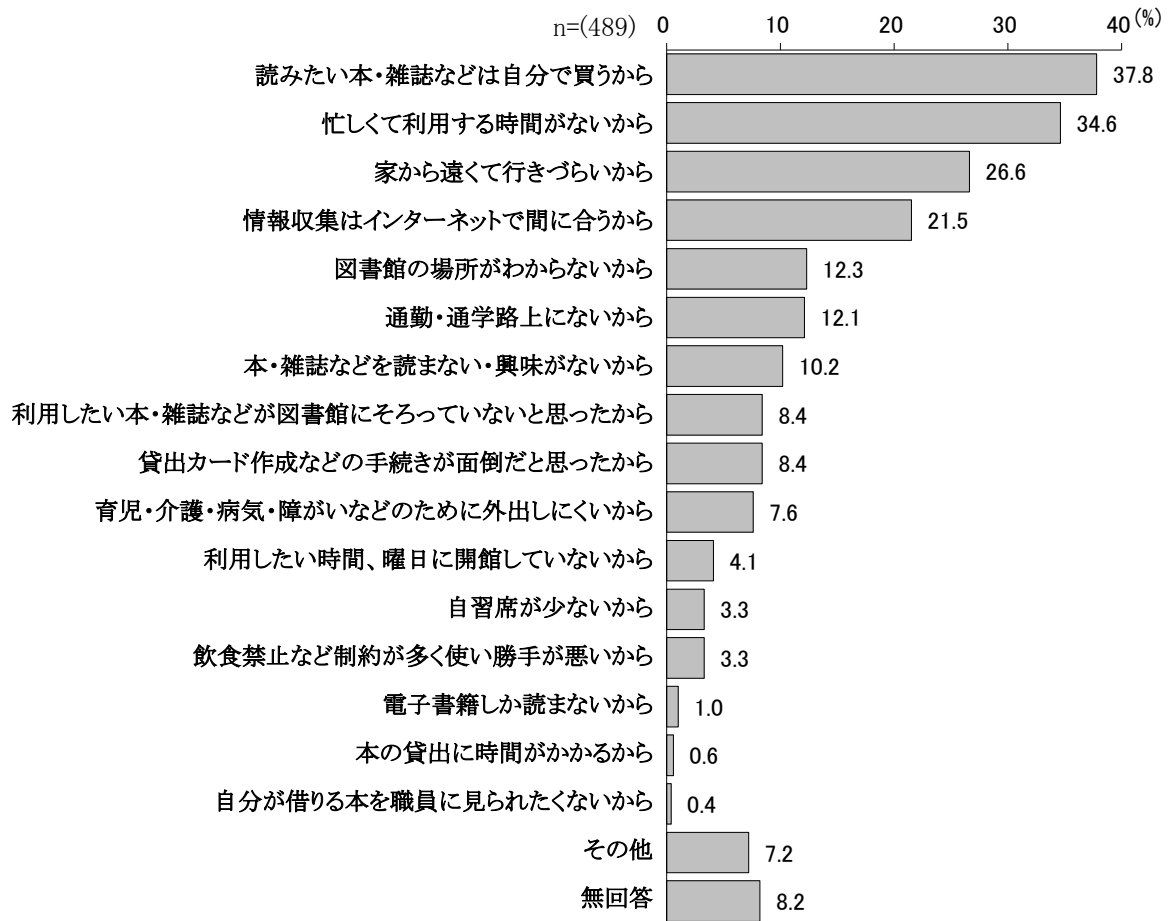


利用経験がある人に、最もよく利用する図書館をきいたところ、「中央図書館」(22.6%)が最も高く、次いで「市内公民館に設置されている図書室」(14.6%)となっている。

(4) 利用しない理由

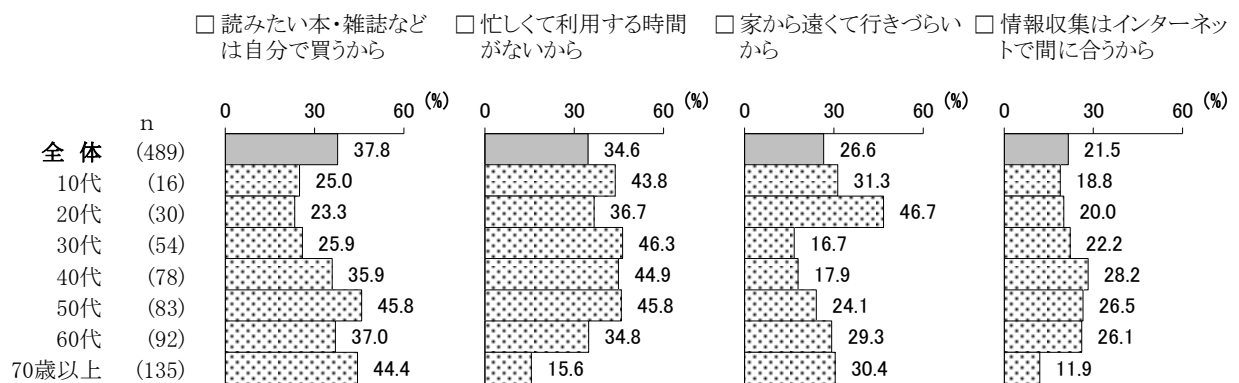
＜問1で「2. 利用したことがない」と回答された方のみご回答ください。＞

問4 図書館を利用しない理由は何ですか。(○は3つまで)



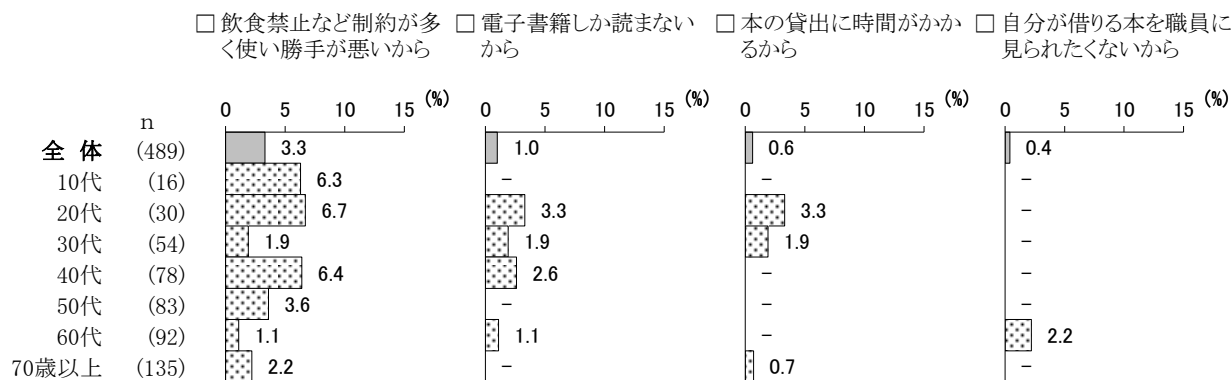
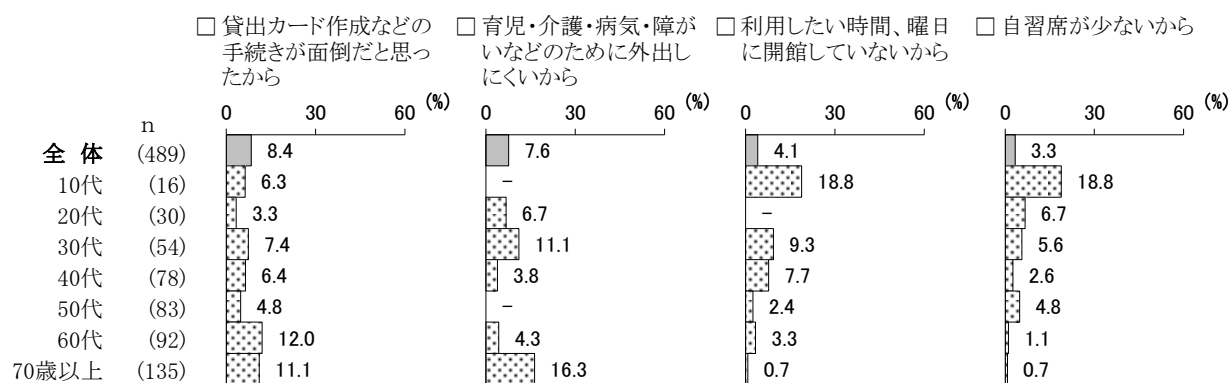
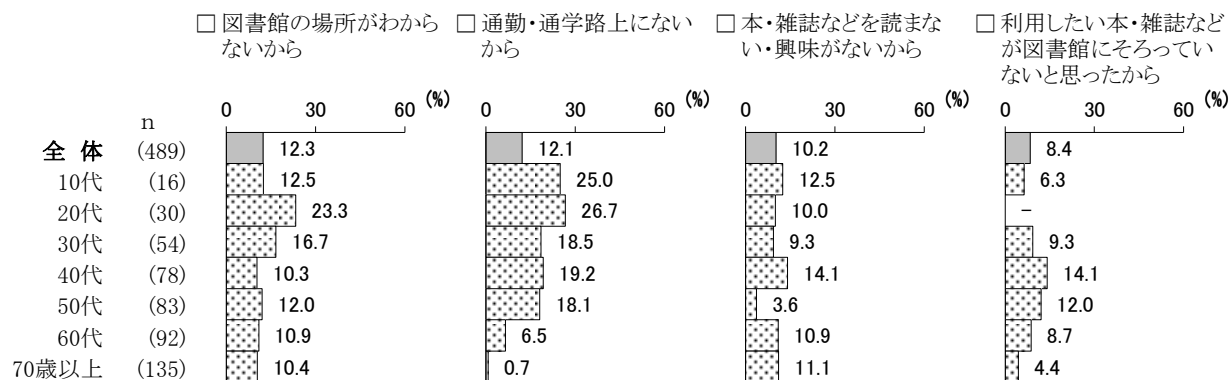
利用経験がない人に、その理由をきいたところ、「読みたい本・雑誌などは自分で買うから」が37.8%で最も高く、以下「忙しくて利用する時間がないから」(34.6%)、「家から遠くて行きづらいから」(26.6%)、「情報収集はインターネットで間に合うから」(21.5%)と続く。

＜年代別／利用しない理由①＞



第2章 調査結果の詳細

〈年代別／利用しない理由②〉

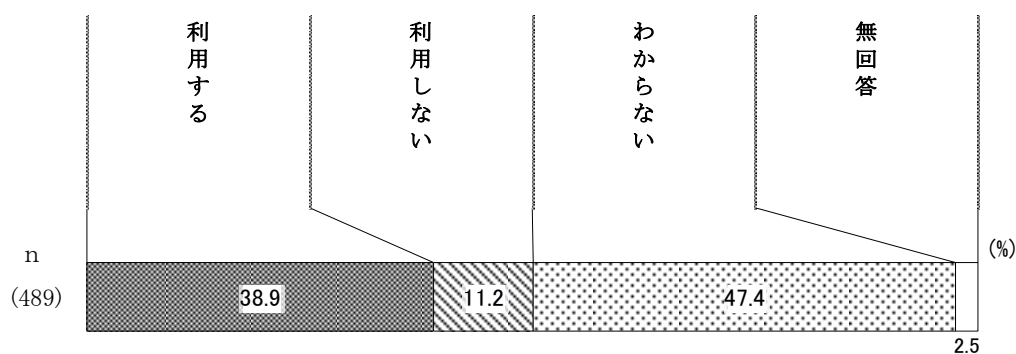


年代別でみると、「読みたい本・雑誌などは自分で買うから」が“50代”、“70歳以上”、「忙しくて利用する時間がないから」が“30代”から“50代”で4割台半ばと高くなっている。

(5) 利用しない理由が解消された後の利用意向

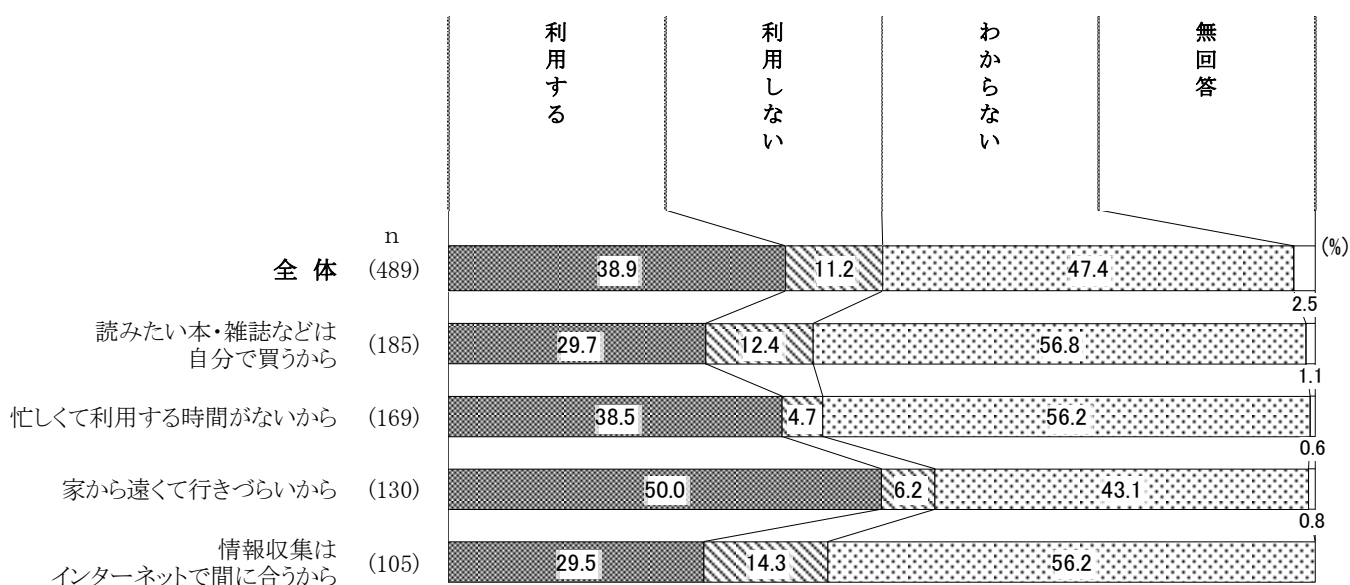
＜問1で「2. 利用したことがない」と回答された方のみご回答ください。＞

問4-1 図書館を利用しない理由が解消されたら、図書館を利用しますか。(○は1つ)



利用しない理由が解消された後の利用意向をきいたところ、「利用する」が38.9%、「利用しない」は11.2%となっている。なお、「わからない」が47.4%となっている。

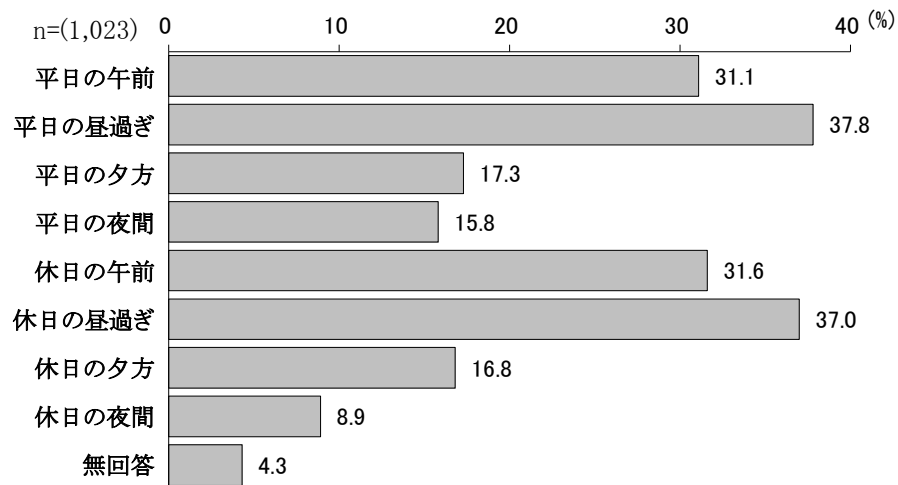
＜ 利用しない理由（上位4項目）別／利用しない理由が解消された後の利用意向 ＞



利用しない理由の上位4項目について、それぞれ利用しない理由が解消された後の利用意向をみると、“家から遠くて行きづらいから”で「利用する」が50.0%で最も高くなっている。それ以外は“わからない”が過半数を超えている。

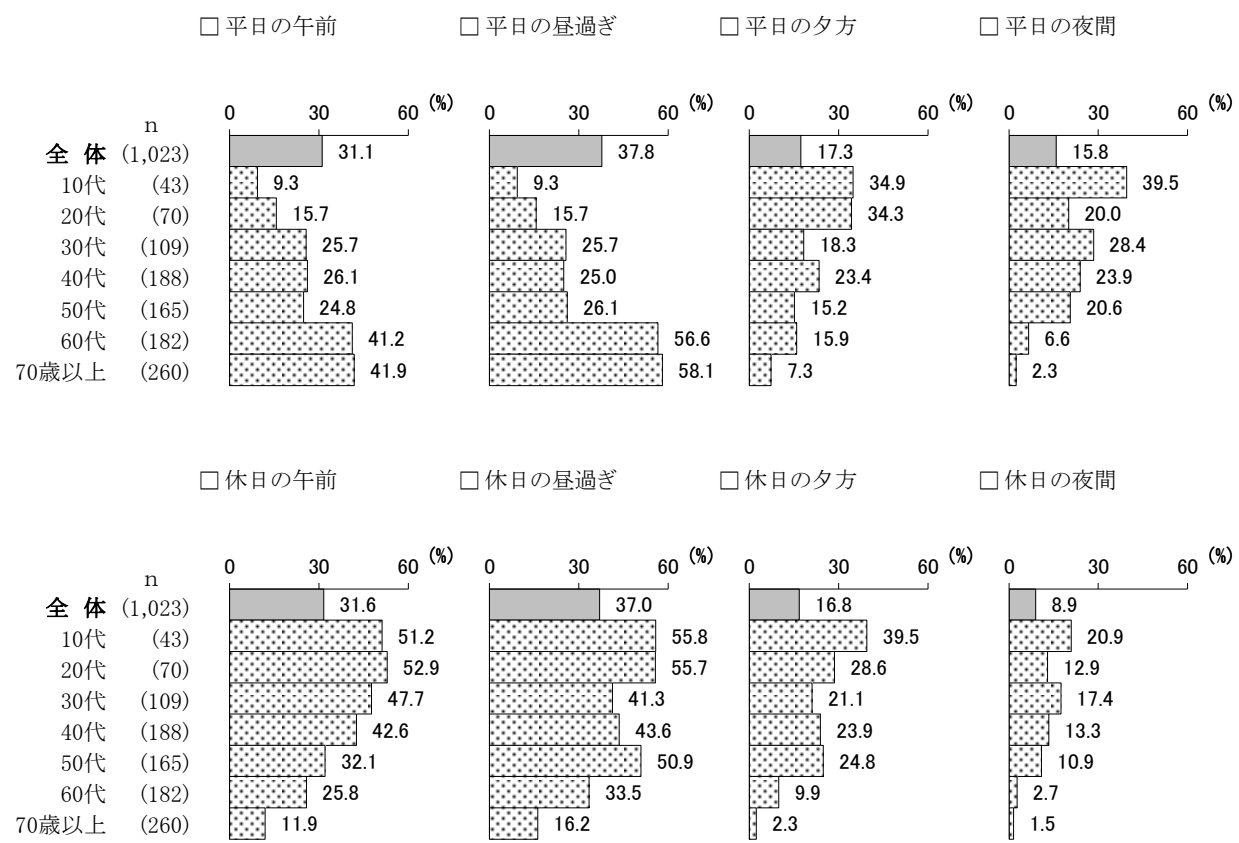
(6) 利用時間帯の希望

問5 図書館を利用する場合、どの時間帯に利用したいですか。(〇はいくつでも)



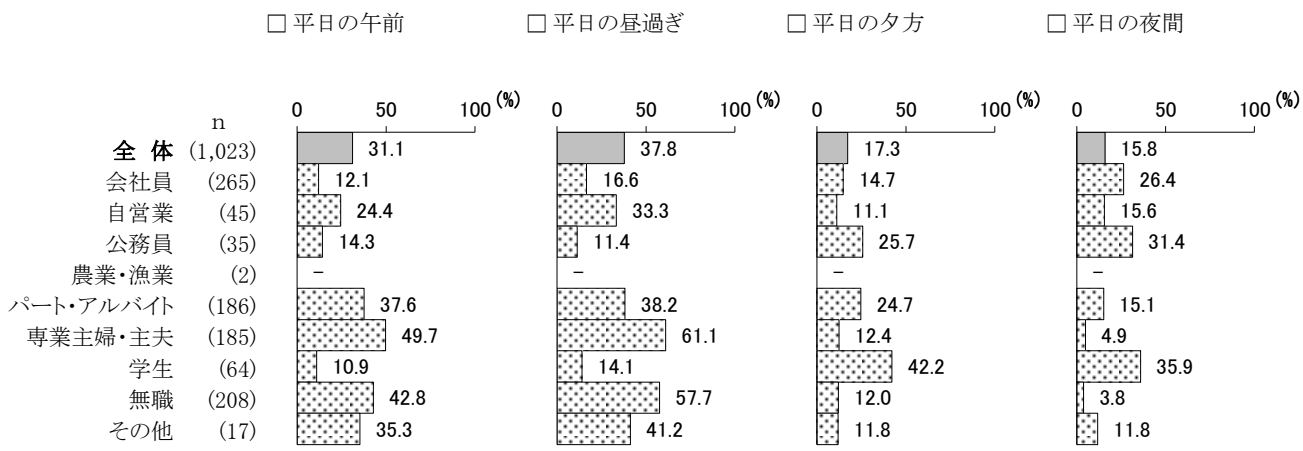
利用する場合の時間帯の希望をきいたところ、「平日の昼過ぎ」が37.8%、「休日の昼過ぎ」が37.0%と高くなっており、それらに続く「休日の午前」(31.6%)、「平日の午前」(31.1%)までが3割台となっている。

〈 年代別／利用時間帯の希望 〉



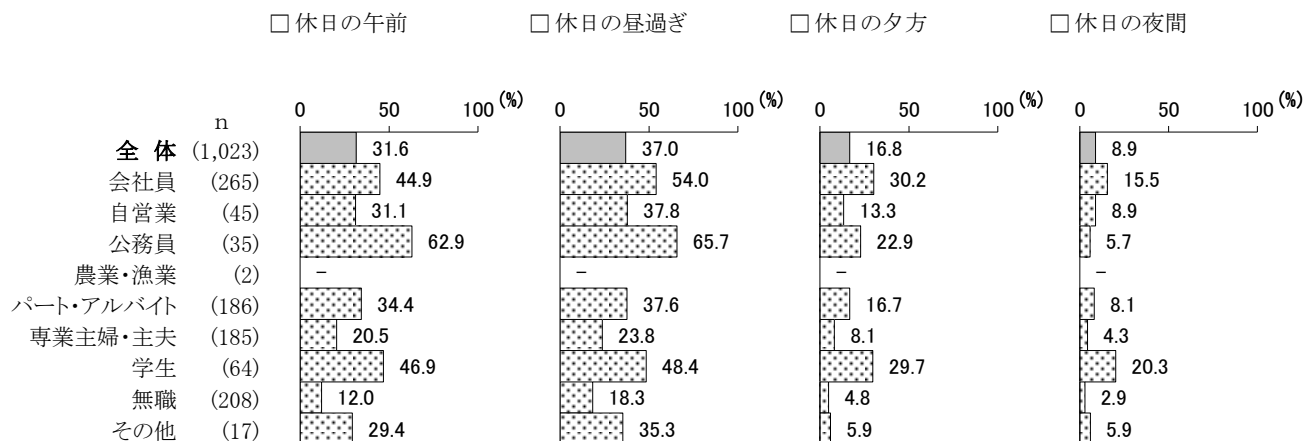
年代別でみると、「平日の午前」「平日の昼過ぎ」は年代が上がるとともに高く、それ以外は年代が上がるとともに低くなる傾向にある。

〈 職業別／利用時間帯の希望① 〉



第2章 調査結果の詳細

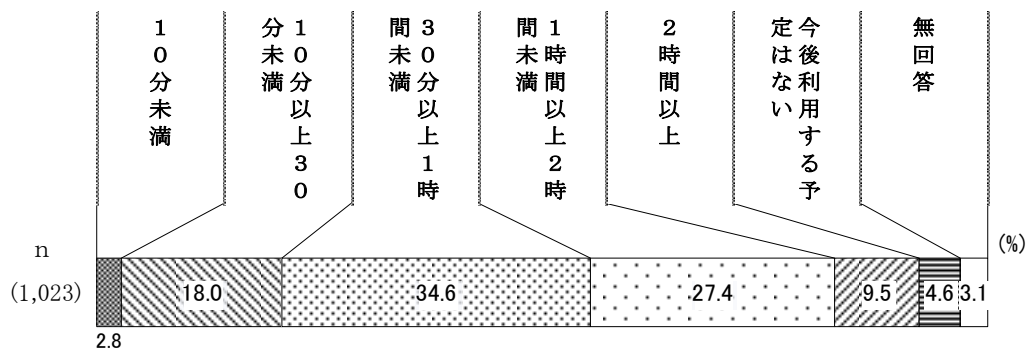
〈 職業別／利用時間帯の希望② 〉



職業別でみると、“専業主婦・主夫”と“無職”で「平日の午前」「平日の昼過ぎ」が高くなっている。また、“会社員”と“学生”で「休日の午前」「休日の昼過ぎ」が高くなっている。

(7) 今後の1回あたりの滞在時間

問6 今後図書館を利用される場合、1回あたりの滞在時間はどれくらいになると思いますか。(○は1つ)



今後の1回あたりの滞在時間をきいたところ、「30分以上1時間未満」が34.6%で最も高く、「1時間以上2時間未満」が27.4%、「10分以上30分未満」が18.0%となっている。

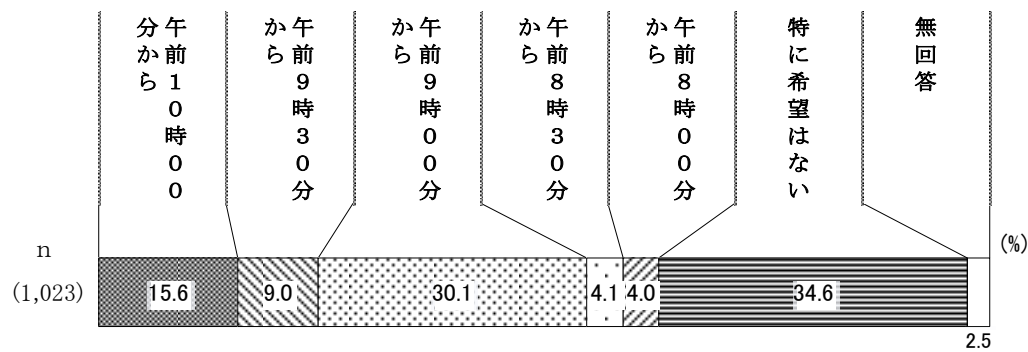
(8) 始業・終業時間の希望

問7 図書館の開館時間についてお伺いします。

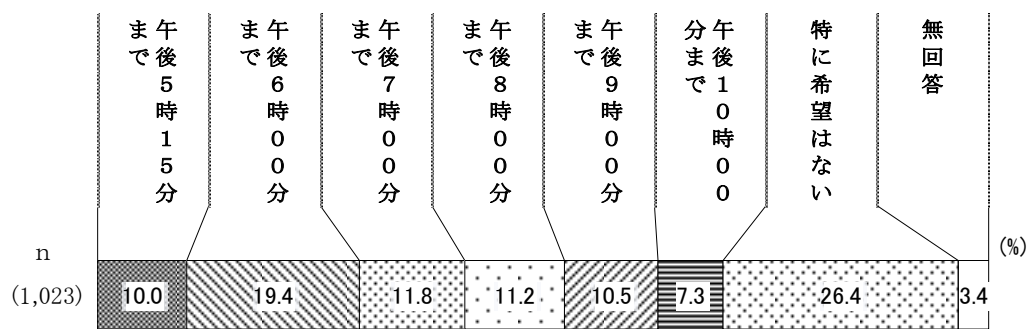
(1) 希望される始業時間はどの時間ですか。(○は1つ)

(2) 希望される終業時間はどの時間ですか。(○は1つ)

■ 始業時間



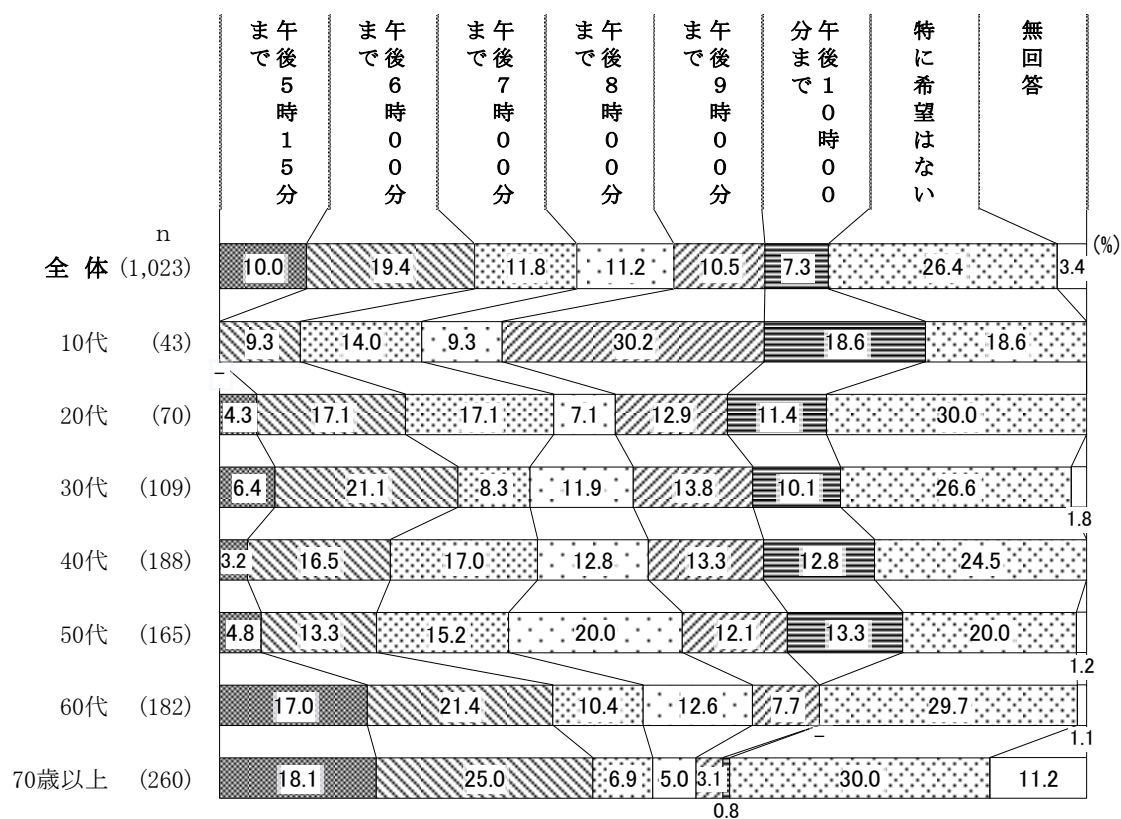
■ 終業時間



始業時間の希望をきいたところ、「午前9時00分から」が30.1%となっており、「特に希望はない」も34.6%となっている。

終業時間は、分散傾向にあり、「午後6時00分まで」が19.4%となっているが、「特に希望はない」も26.4%となっている。

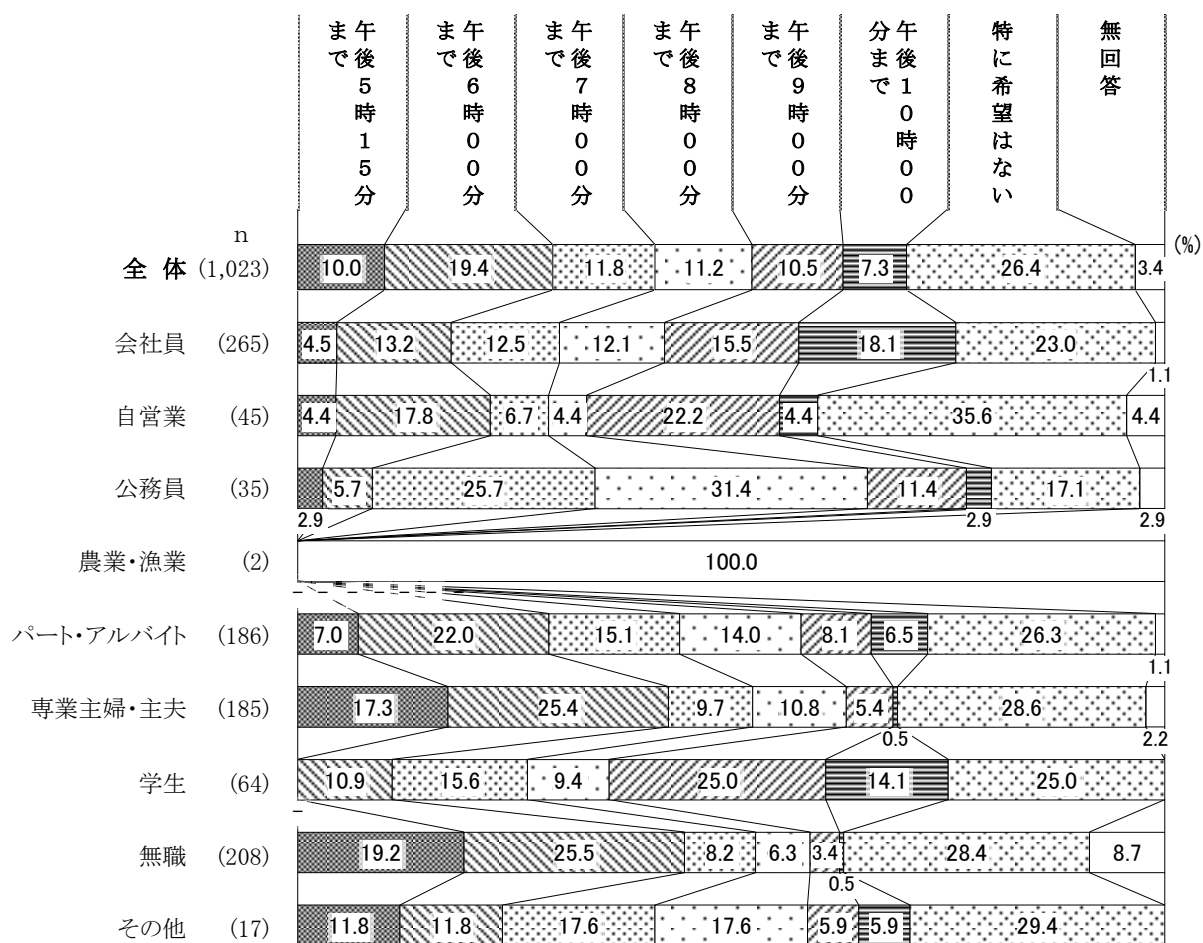
〈年代別／終業時間の希望〉



終業時間を年代別でみると、“60代”、“70歳以上”で「午後5時15分まで」と「午後6時00分まで」を合わせた《午後6時まで》は、それぞれ38.4%、43.1%と高くなっている。また、“10代”では「午後9時00分まで」が30.2%と高く、「午後10時00分まで」(18.6%)と合わせた《午後9時から午後10時》は48.8%と半数近くを占めている。

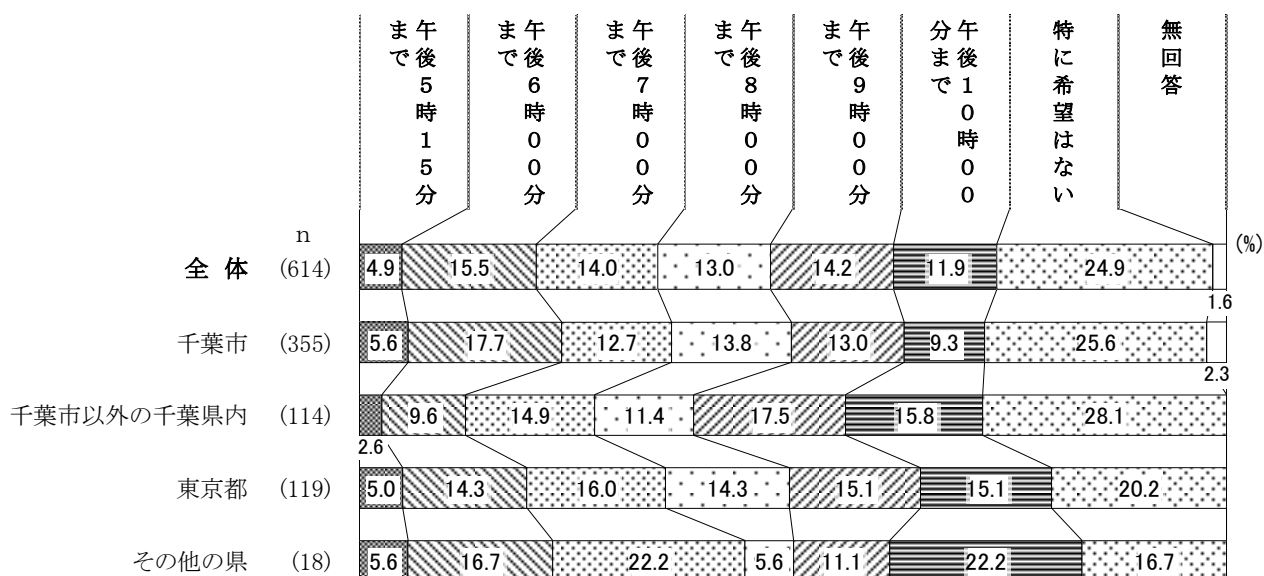
なお、「特に希望はない」は“20代”、“60代”、“70歳以上”で約3割となっている。

〈 職業別／終業時間の希望 〉



終業時間を職業別でみると、“専業主婦・主夫”と“無職”で「午後5時15分まで」と「午後6時00分まで」を合わせた《午後6時まで》が、それぞれ42.7%、44.7%と高くなっている。また、“学生”では「午後9時00分まで」（25.0%）と「午後10時00分まで」（14.1%）と合わせた《午後9時から午後10時》は39.1%となっている。

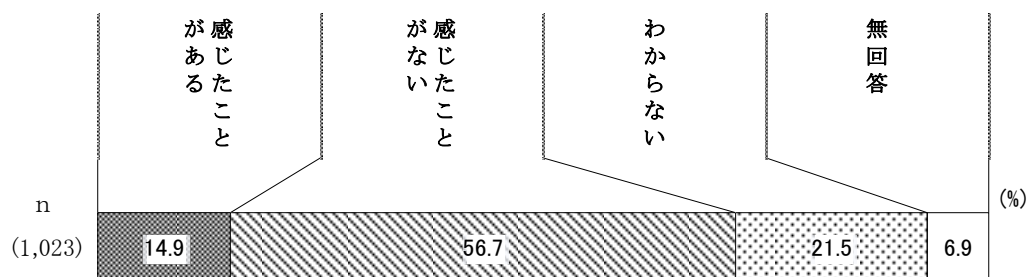
〈 通勤地・通学地別／終業時間の希望 〉



終業時間を通勤地・通学地別でみると、“千葉市以外の千葉県内”では「午後9時00分まで」(17.5%)と「午後10時00分まで」(15.8%)と合わせた《午後9時から午後10時》は33.3%となっており、“千葉市”と比較すると11ポイント高くなっている。

(9) 月曜日休館に対する不便さ

(3) 現在、15の図書館のうち14の図書館で月曜日を休館としていますが、このことで不便を感じられたことはありますか。(○は1つ)

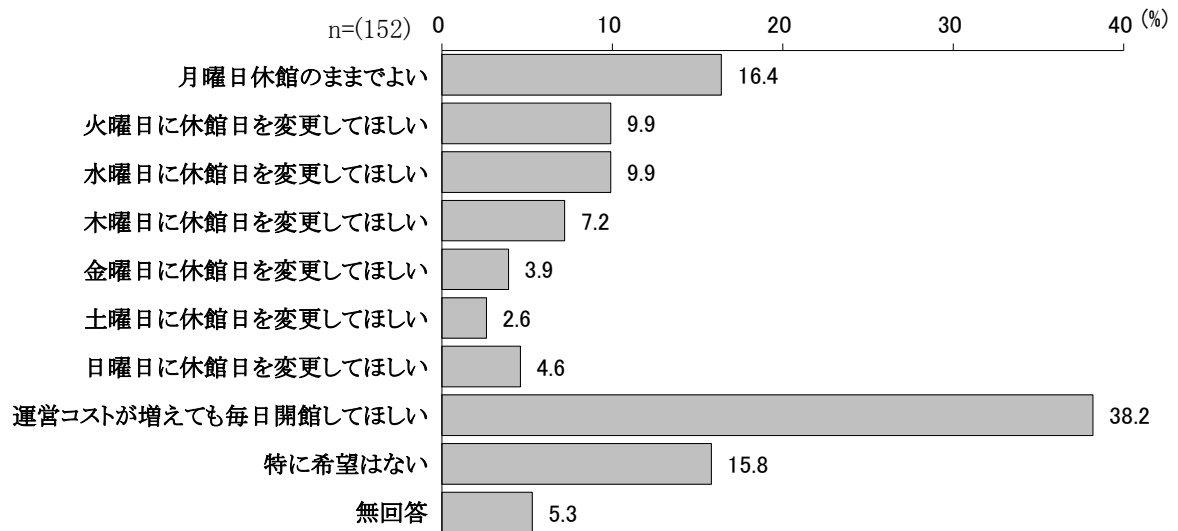


月曜日休館に対する不便さを感じたことがあるかきいたところ、「感じたことがない」が56.7%となっている。

(10) 休館曜日の希望

＜問7（3）で「1. 感じたことがある」と回答された方のみご回答ください。＞

問7（3）－1 休館曜日についてどのように対応してほしいですか。（〇はいくつでも）

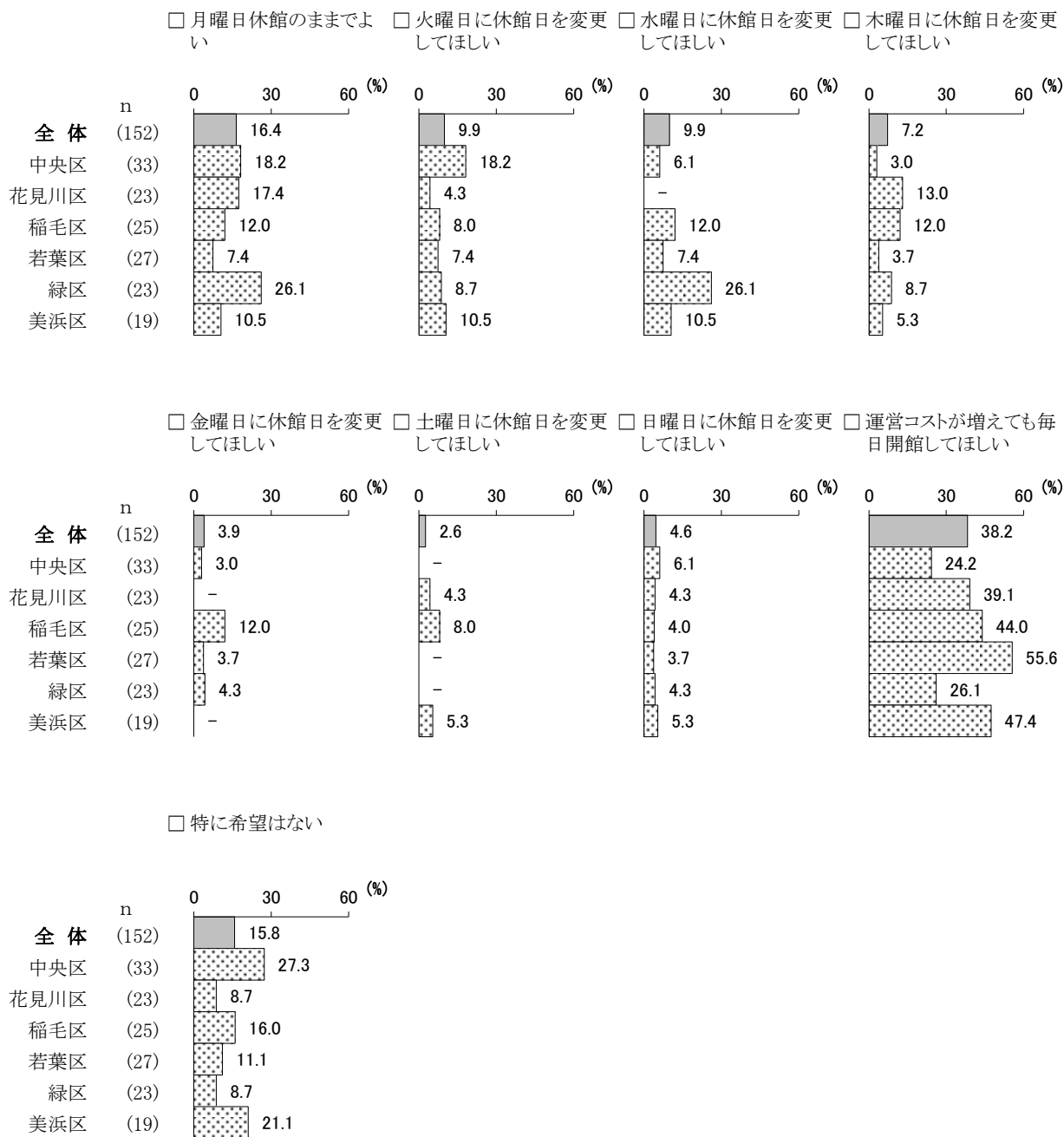


不便さを感じたことがあるという人に、休館曜日についてきいたところ、「運営コストが増えても毎日開館してほしい」が38.2%で最も高くなっている。

なお「月曜日休館のままでよい」が16.4%、「特に希望はない」が15.8%となっている。

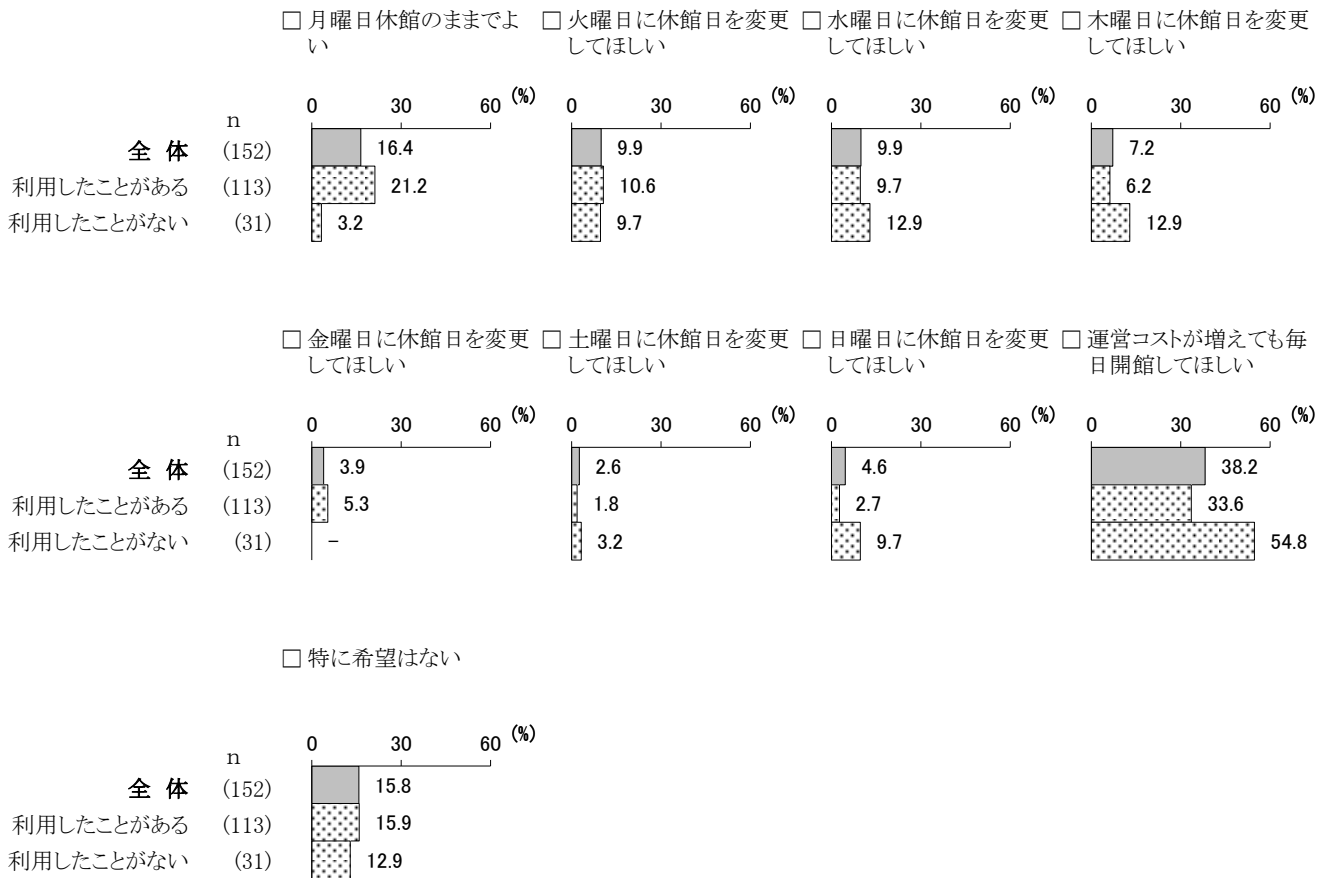
第2章 調査結果の詳細

〈 居住地区別／休館曜日の希望 〉



各カテゴリーの回答数が少ないため、参考として掲載する。

〈 最近3年間の図書館利用経験別／休館曜日の希望 〉

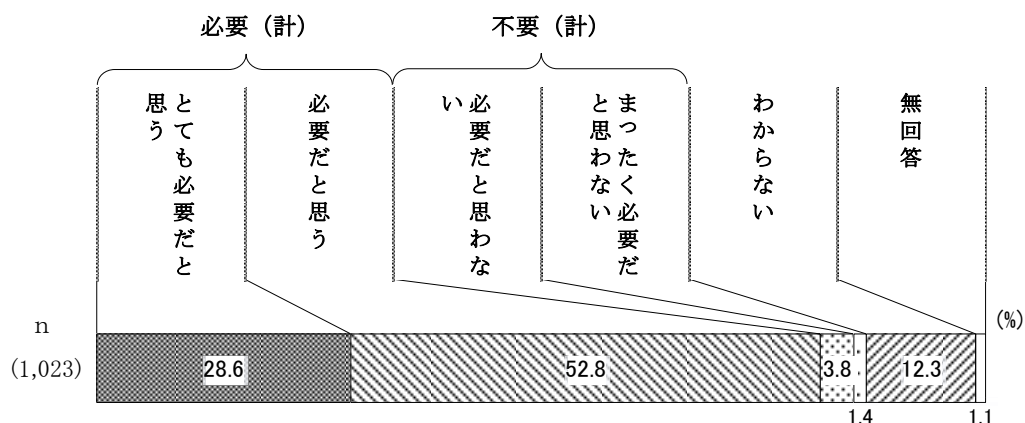


最近3年間の図書館利用経験別でみると、「月曜日休館のままでよい」は、「利用したことがある」(21.2%)が、「利用したことがない」(3.2%)を18ポイント上回っている。また、「運営コストが増えても毎日開館してほしい」では、「利用したことがない」が54.8%と、「利用したことがある」(33.6%)を21.2ポイント上回っている。

2. 図書館に対する考え方

(1) 地域情報の収集・保存を強化する必要性

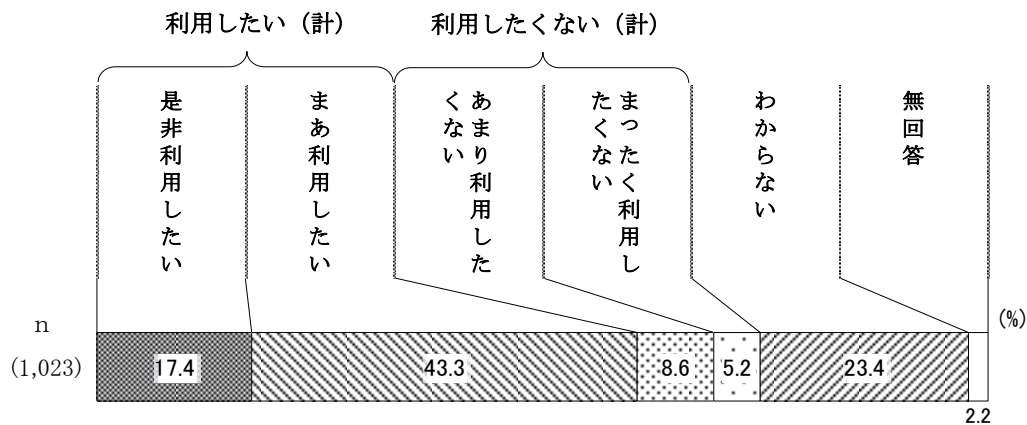
問8 現在、個人が保有している千葉市の歴史に関する貴重な文献などの地域情報が失われつつあり、大きな課題となっていますが、そのような地域情報の収集・保存を強化する必要があると思いますか。(〇は1つ)



地域情報の収集・保存強化の必要性についてきいたところ、「必要だと思ふ」が52.8%と半数を超えており、「とても必要だと思ふ」(28.6%)を合わせた《必要》は81.4%となっている。

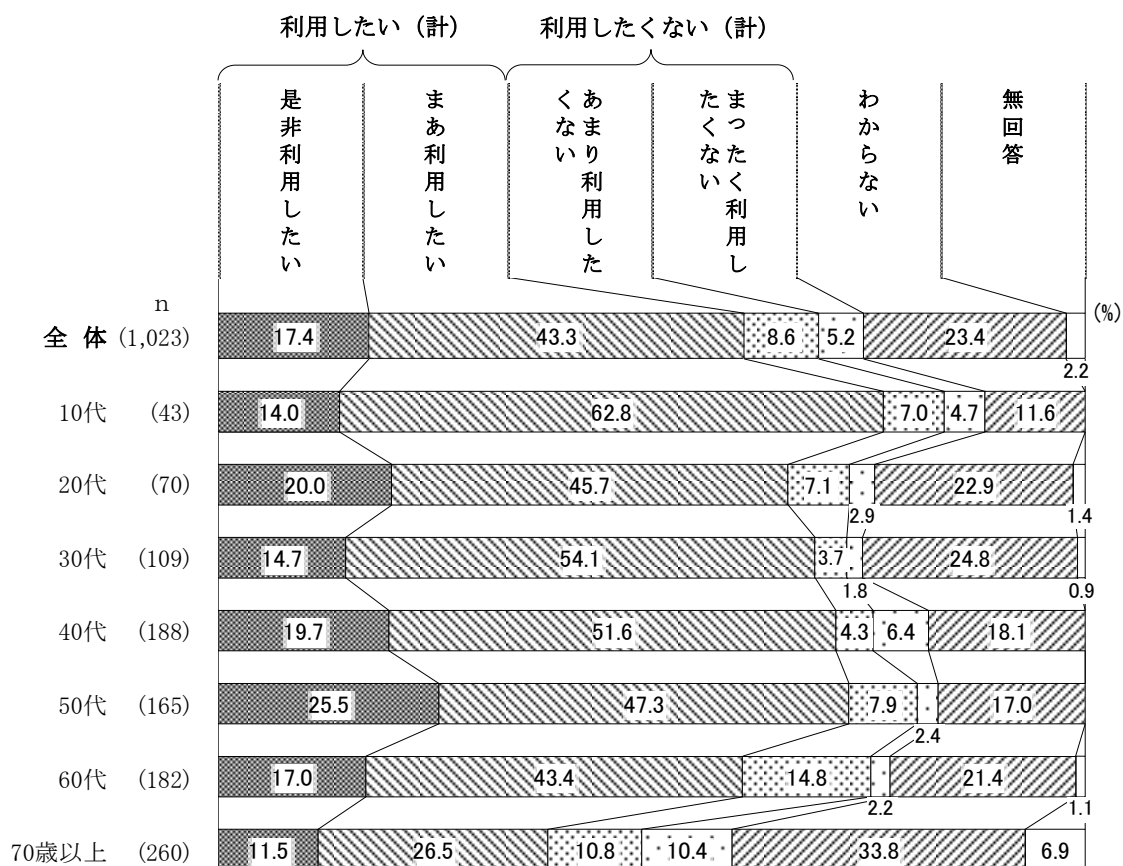
(2) 千葉市各種情報のインターネット配信の利用意向

問9 図書館は、地域の情報サービス拠点として、その機能を向上させていくことが強く求められています。現在、お問い合わせの多い開館日等に加えて、千葉市に関する各種情報をインターネットで利用者に配信することを調査・研究していますが、このようなサービスがあれば利用したいですか。(○は1つ)



図書館から千葉市各種情報のインターネット配信が可能になった場合の利用意向をきいたところ、「まあ利用したい」が43.3%で最も高く、「是非利用したい」(17.4%)と合わせた《利用したい》は60.7%となっている。それに対し、「あまり利用したくない」(8.6%)と「まったく利用したくない」(5.2%)を合わせた《利用したくない》は13.8%となっている。

〈年代別／千葉市各種情報のインターネット配信の利用意向〉



年代別に「是非利用したい」と「まあ利用したい」を合わせた《利用したい》をみると、“10代”が76.8%と最も高く、“40代”、“50代”で7割を超えている。また、“60代”でも約6割を占めているが、“70歳以上”になると4割弱と低くなっていることがわかる。

(3) モデル図書館の特徴を反映させることへの評価

問10 千葉市では、今後の図書館づくりのモデルとして、平成29年3月に「みずほハスの花図書館」を開館し、主な特徴は次のとおりとなっています。これらを踏まえ、あなたの考えをお聞かせください。

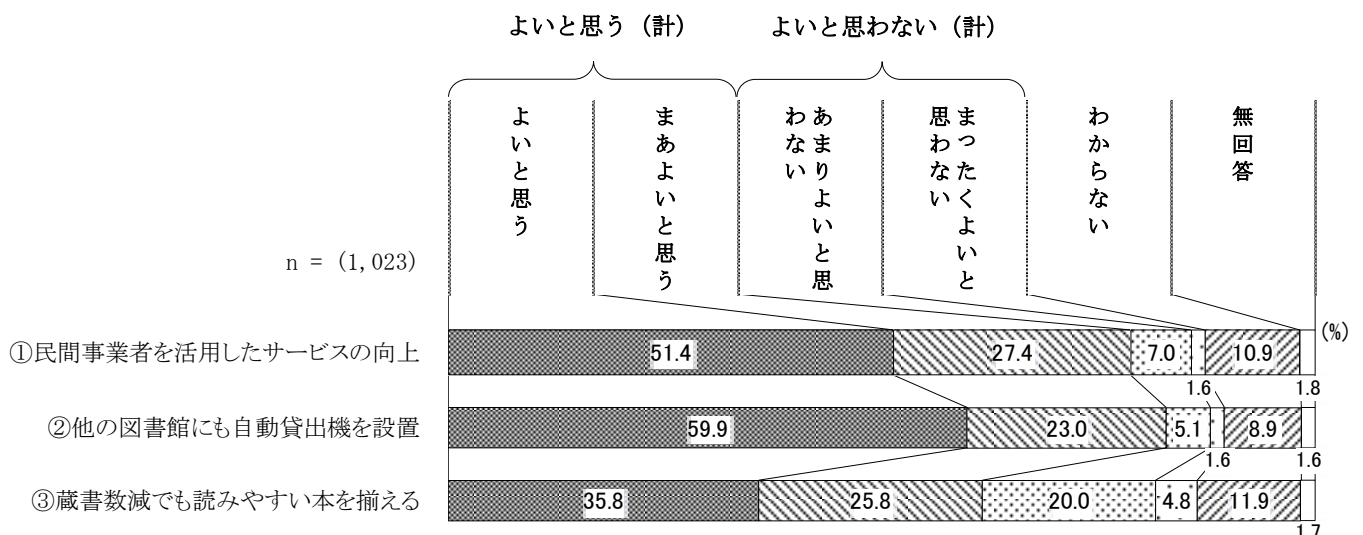
- ①窓口業務を民間事業者へ委託し、その事業者の企画提案により月曜日を開館し、市直営の同規模図書館とほぼ同じ運営経費で年間開館日数を330日（中央図書館や花見川図書館等：296日、白旗図書館等の分館：281日）に拡大することができたこと。
- ②これまで本を借りる場合は、窓口で手続きをしていただく必要がありましたが、借りたい本と利用カードを機械にかざすだけで手続きが終わる自動貸出機を設置し、手続きに要する時間を短縮することができたこと。
- ③2万冊と蔵書は少ないものの、地域にお住まいの方たちが図書館を身近に感じていただけるよう手にとりやすく、読みやすい本を厳選するなどにより、利用者から「読みたい本がある図書館」と評価されていること。

問10-1 他の図書館でも、窓口業務に民間事業者を活用して、開館日の拡大などのサービスを向上することはよいことだと思いますか。（○は1つ）

問10-2 他の図書館でも、自動貸出機を設置することはよいことだと思いますか。

（○は1つ）

問10-3 他の図書館でも、蔵書数が少なくなる代わりに、手にとりやすく、読みやすい本を揃えることはよいことだと思いますか。（○は1つ）



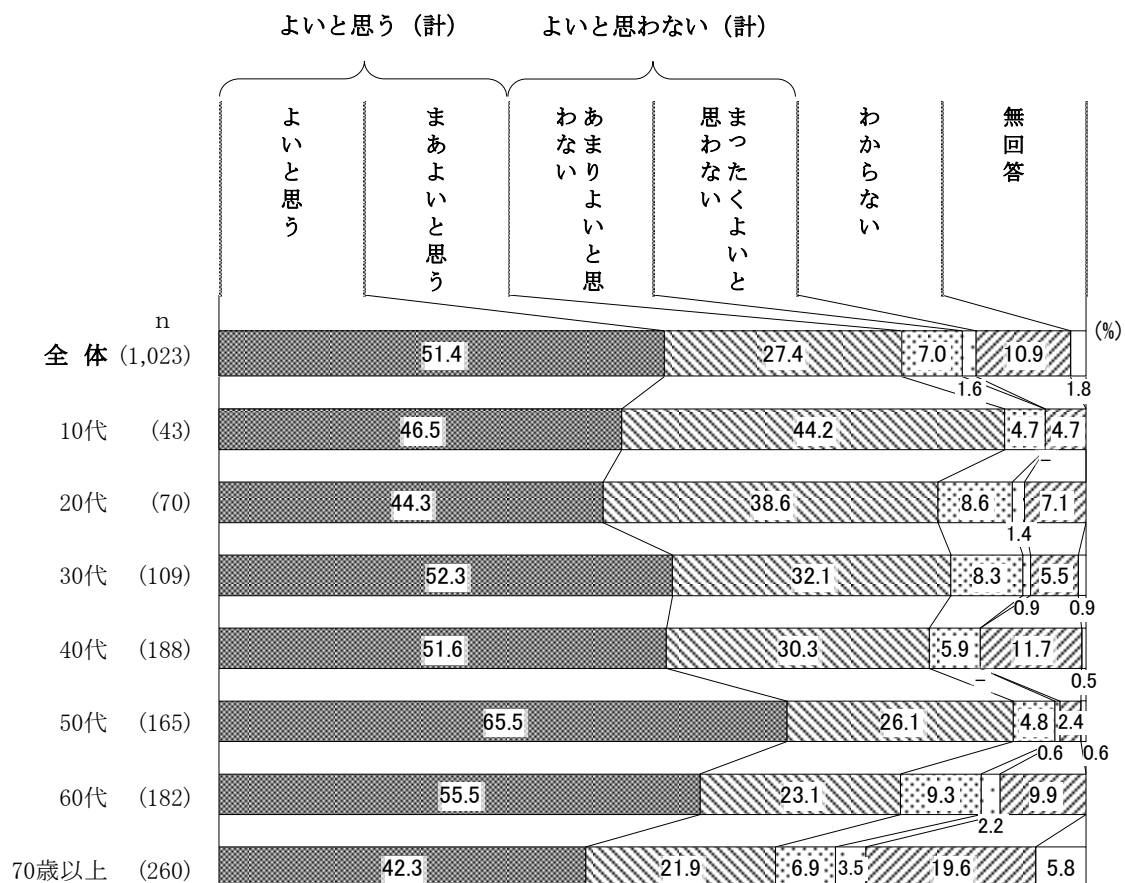
第2章 調査結果の詳細

今後の図書館づくりについてきいたところ、“民間事業者を活用したサービスの向上”では、「よいと思う」が51.4%で最も高く、「まあよいと思う」(27.4%)と合わせた《よいと思う》は78.8%となっている。

“他の図書館にも自動貸出機を設置”では、「よいと思う」が59.9%で最も高く、「まあよいと思う」(23.0%)と合わせた《よいと思う》は82.9%となっている。

“蔵書数減でも読みやすい本を揃える”では、「よいと思う」が35.8%で、「まあよいと思う」(25.8%)と合わせた《よいと思う》は61.6%となり、「あまりよいと思わない」(20.0%)と「まったくよいと思わない」(4.8%)を合わせた《よいと思わない》は24.8%となっている。

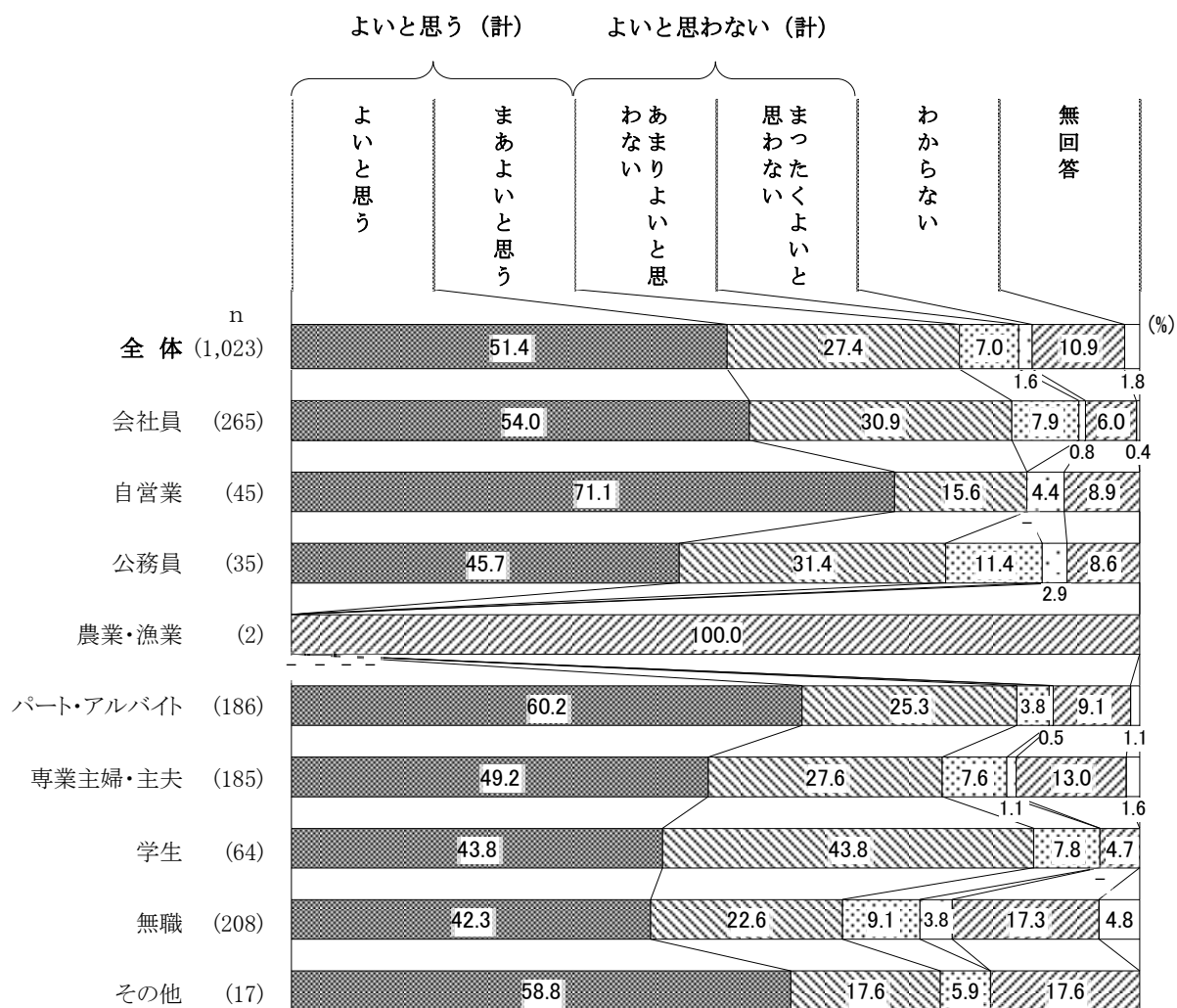
〈年代別/モデル図書館の特徴を反映させることへの評価/民間事業者を活用したサービスの向上〉



“民間事業者を活用したサービスの向上”について年代別でみると、「よいと思う」と「まあよいと思う」を合わせた《よいと思う》は、“50代”で91.6%、“10代”で90.7%と、9割を超えて高くなっている。

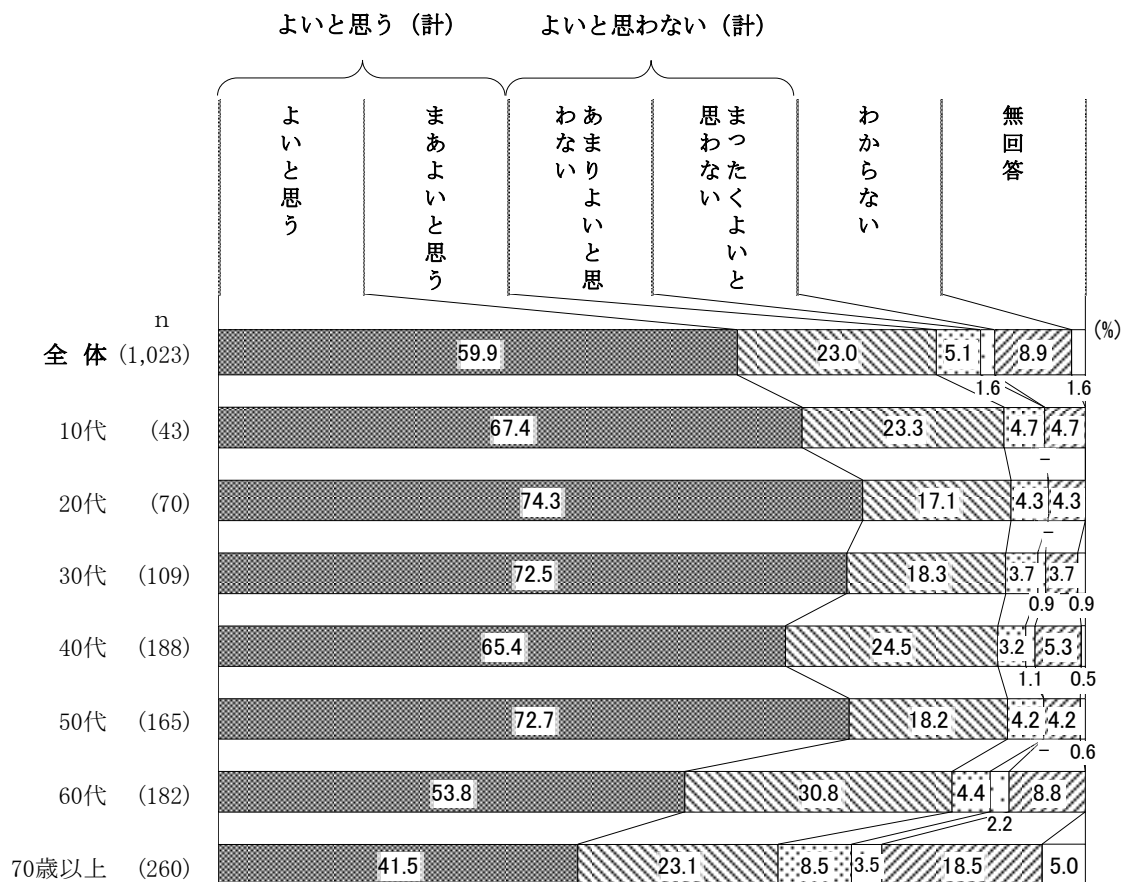
一方、“70歳以上”では64.2%と他に比べて低くなっている。

〈 職業別/モデル図書館の特徴を反映させることへの評価/民間事業者を活用したサービスの向上 〉



“民間事業者を活用したサービスの向上”について職業別でみると、「よいと思う」と「まあよいと思う」を合わせた《よいと思う》は、“学生”（87.6%），“自営業”（86.7%），“パート・アルバイト”（85.5%），“会社員”（84.9%）で8割を超えて高くなっている。なお、“自営業”では「よいと思う」が71.1%と他に比べて高くなっている。

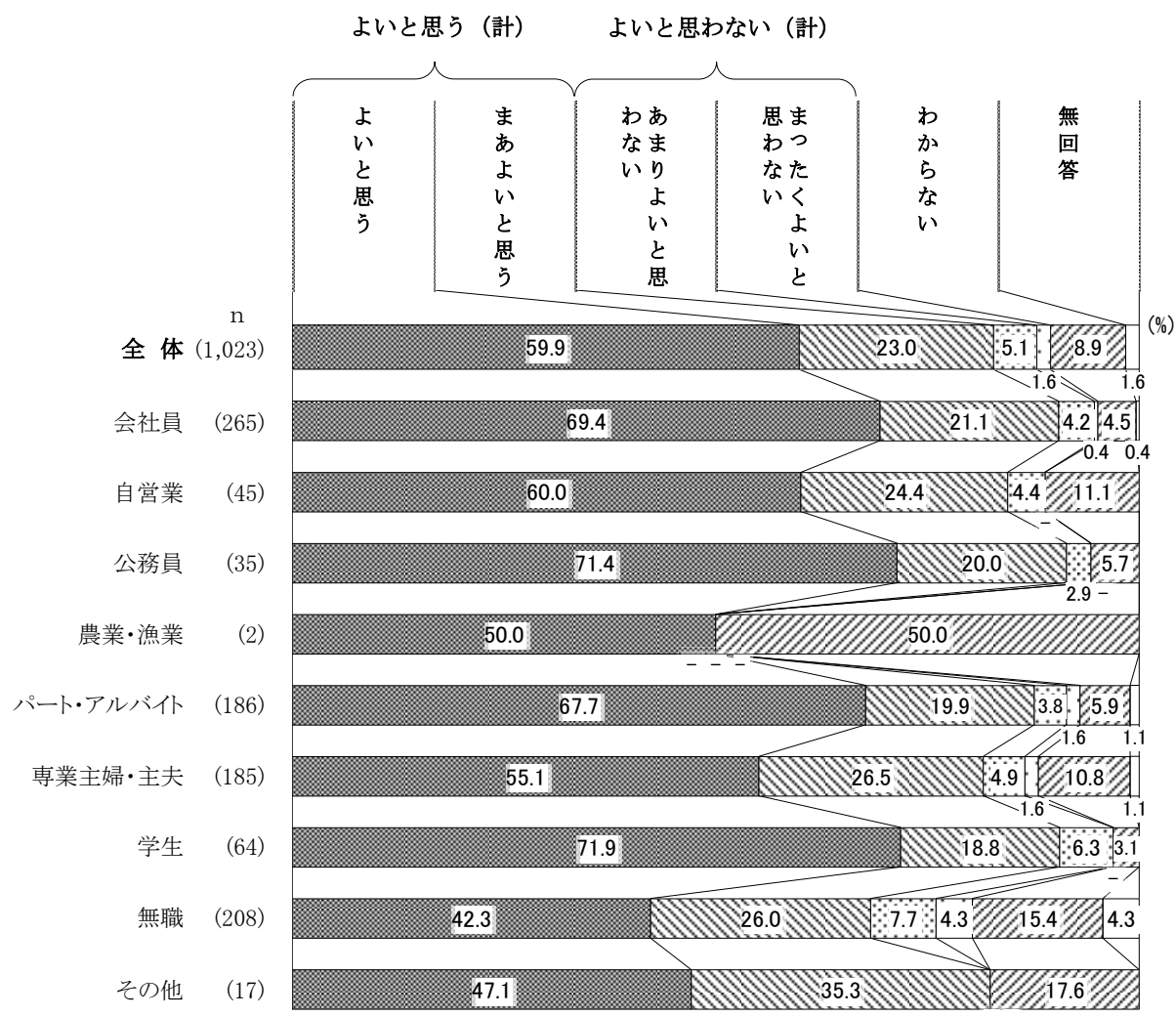
〈年代別／モデル図書館の特徴を反映させることへの評価／他の図書館にも自動貸出機を設置〉



“他の図書館にも自動貸出機を設置”について年代別でみると、「よいと思う」と「まあよいと思う」を合わせた《よいと思う》は、“10代”から“30代”、“50代”で9割を超えて高くなっている。

一方、“70歳以上”で《よいと思う》は64.6%となっており、他に比べて低くなっている。

〈 職業別／モデル図書館の特徴を反映させることへの評価／他の図書館にも自動貸出機を設置 〉

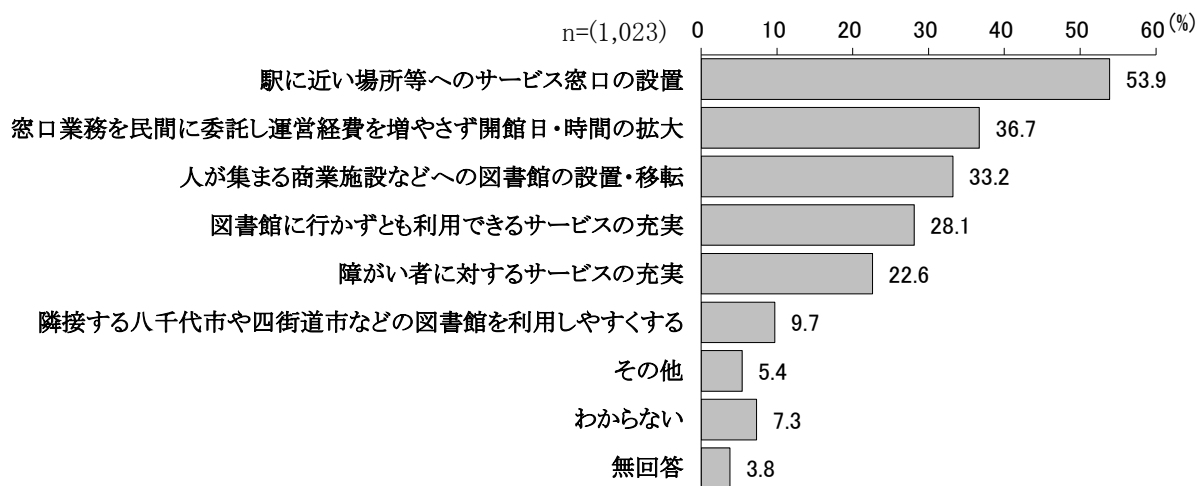


“他の図書館にも自動貸出機を設置”について職業別でみると、「よいと思う」と「まあよいと思う」を合わせた《よいと思う》は、“学生”（90.7%），“会社員”（90.5%）で9割を超えて高くなっている。

(4) サービスの向上に向けて大事だと思うこと

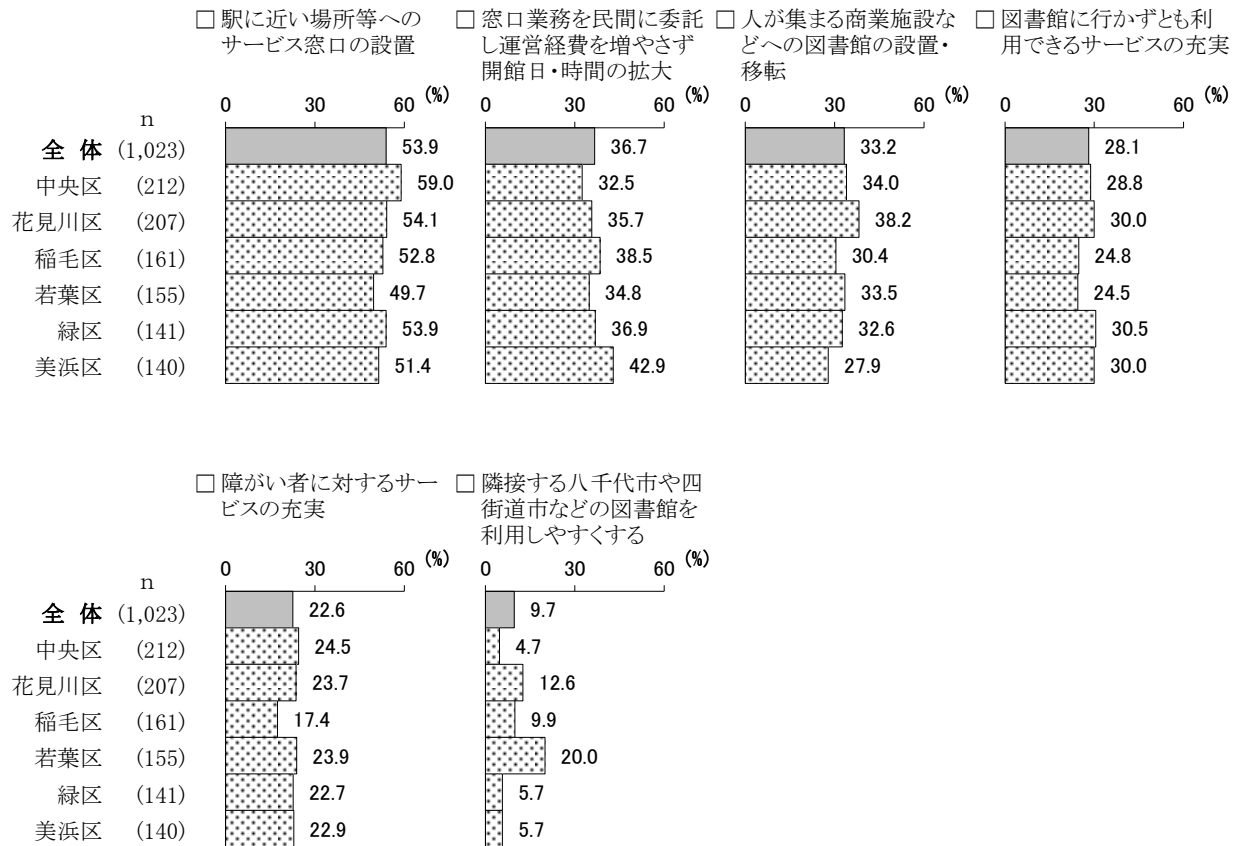
問11 図書館では、インターネットの普及など社会が大きく変化する中、引き続き地域の情報拠点として機能し続けていけるよう様々な取組について検討していますが、将来に向けて、どのようなことに取り組んでいく必要があるのか、あなたのお考えを教えてください。

問11-1 図書館サービスの利便性などサービスの向上に向けて大事だと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)



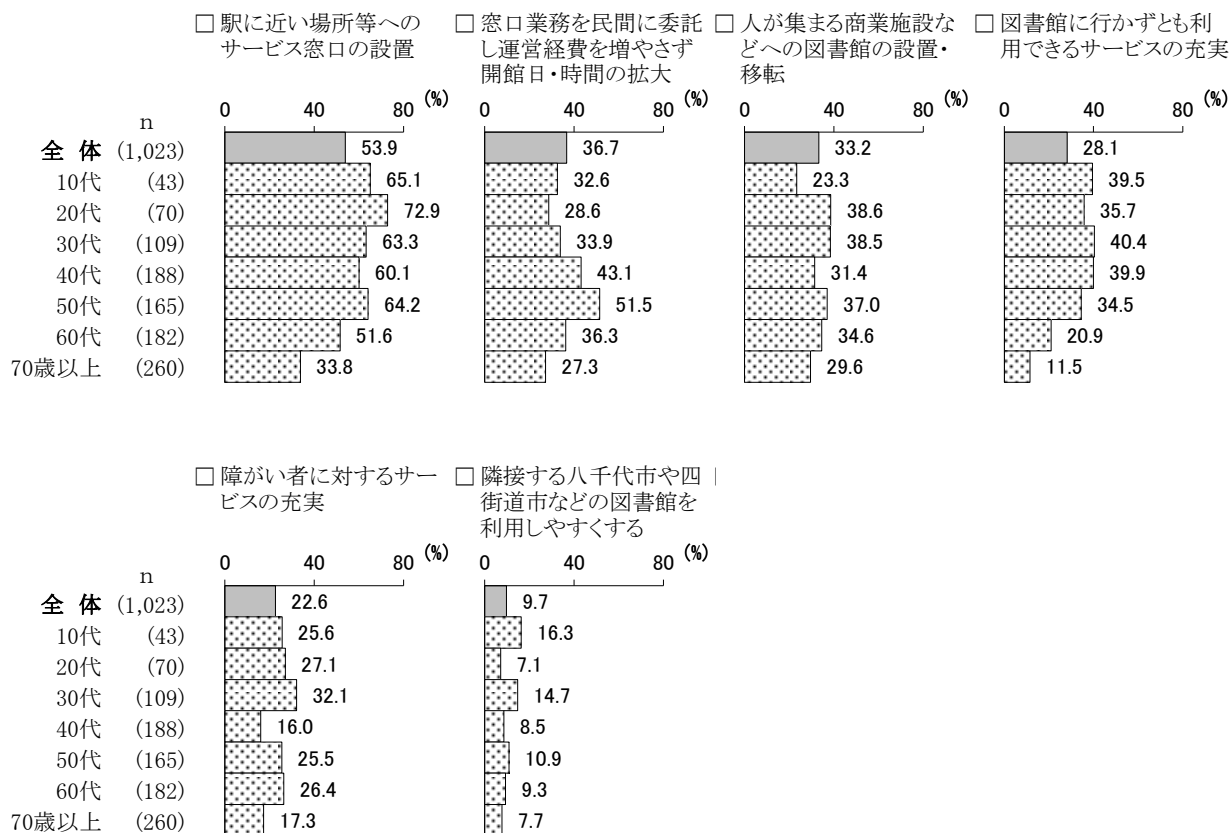
図書館サービスの利便性など、サービスの向上に向けて大事だと思うことをきいたところ、「駅に近い場所等へのサービス窓口の設置」が53.9%で最も高く、以下「窓口業務を民間に委託し運営経費を増やさず開館日・時間の拡大」(36.7%)、「人が集まる商業施設などへの図書館の設置・移転」(33.2%)と続く。

〈 居住地区別／サービスの向上に向けて大事だと思うこと 〉



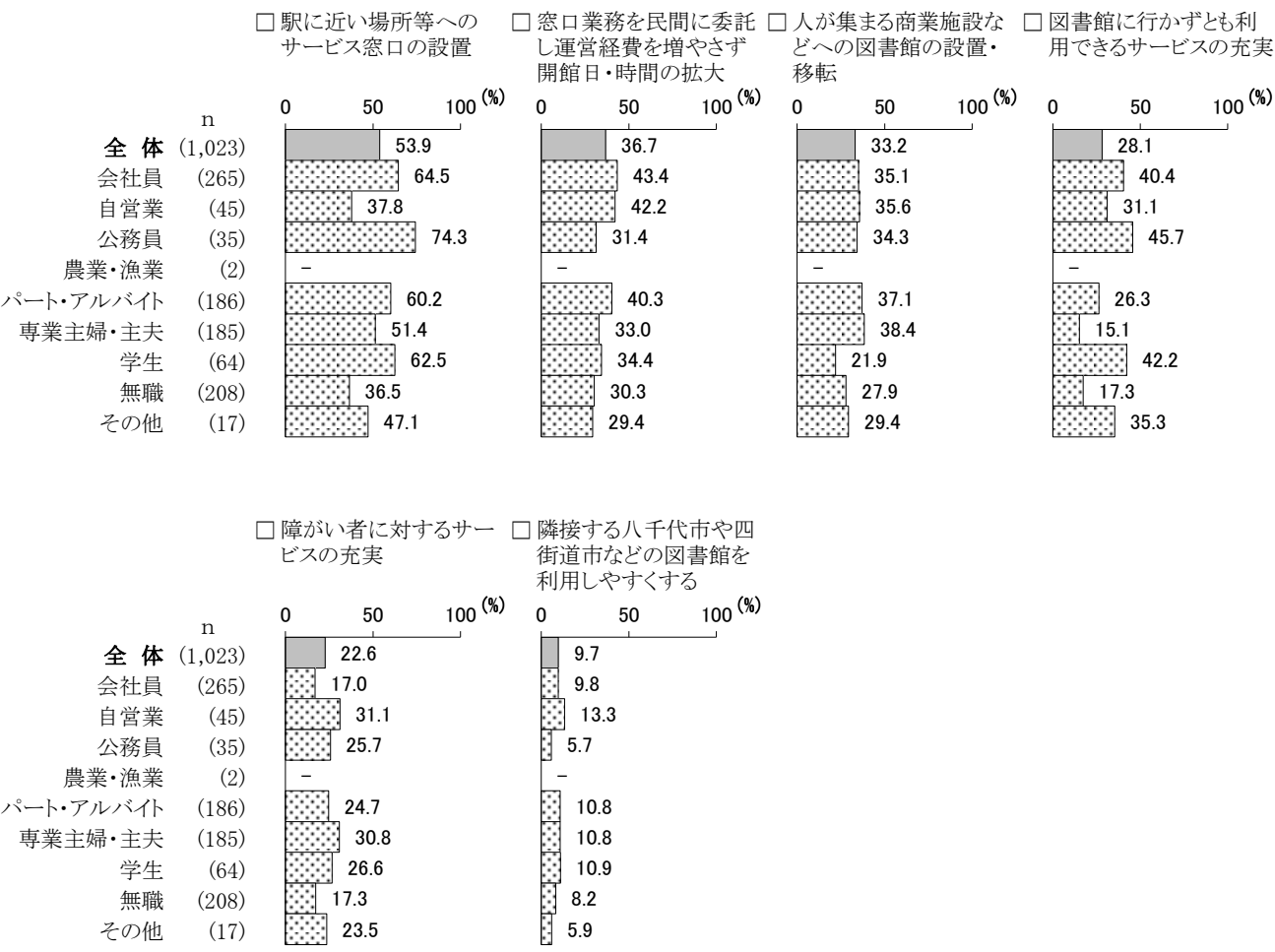
居住地区別でみると、「駅に近い場所等へのサービス窓口の設置」が“中央区”で59.0%、「窓口業務を民間に委託し運営経費を増やさず開館日・時間の拡大」が“美浜区”で42.9%、「人が集まる商業施設などへの図書館の設置・移転」が“花見川区”で38.2%と、他に比べてやや高くなっている。

〈年代別／サービスの向上に向けて大事だと思うこと〉



年代別でみると、「駅に近い場所等へのサービス窓口の設置」では“20代”で72.9%と高くなっているほか、“10代”、“30代”から“50代”でも6割台となっている。「窓口業務を民間に委託し運営経費を増やさず開館日・時間の拡大」では“50代”で51.5%と高く、“40代”でも4割を超えている。

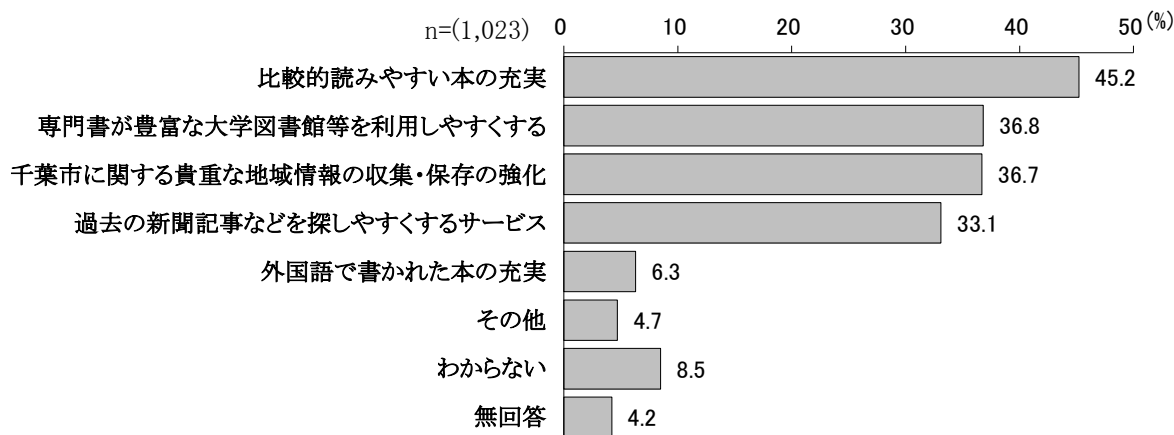
〈 職業別／サービスの向上に向けて大事だと思うこと 〉



職業別でみると、「駅に近い場所等へのサービス窓口の設置」では、“会社員”、“学生”、“パート・アルバイト”で6割台となっている。「図書館に行かずとも利用できるサービスの充実」でも“学生”、“会社員”が他と比べて高く、4割台となっている。

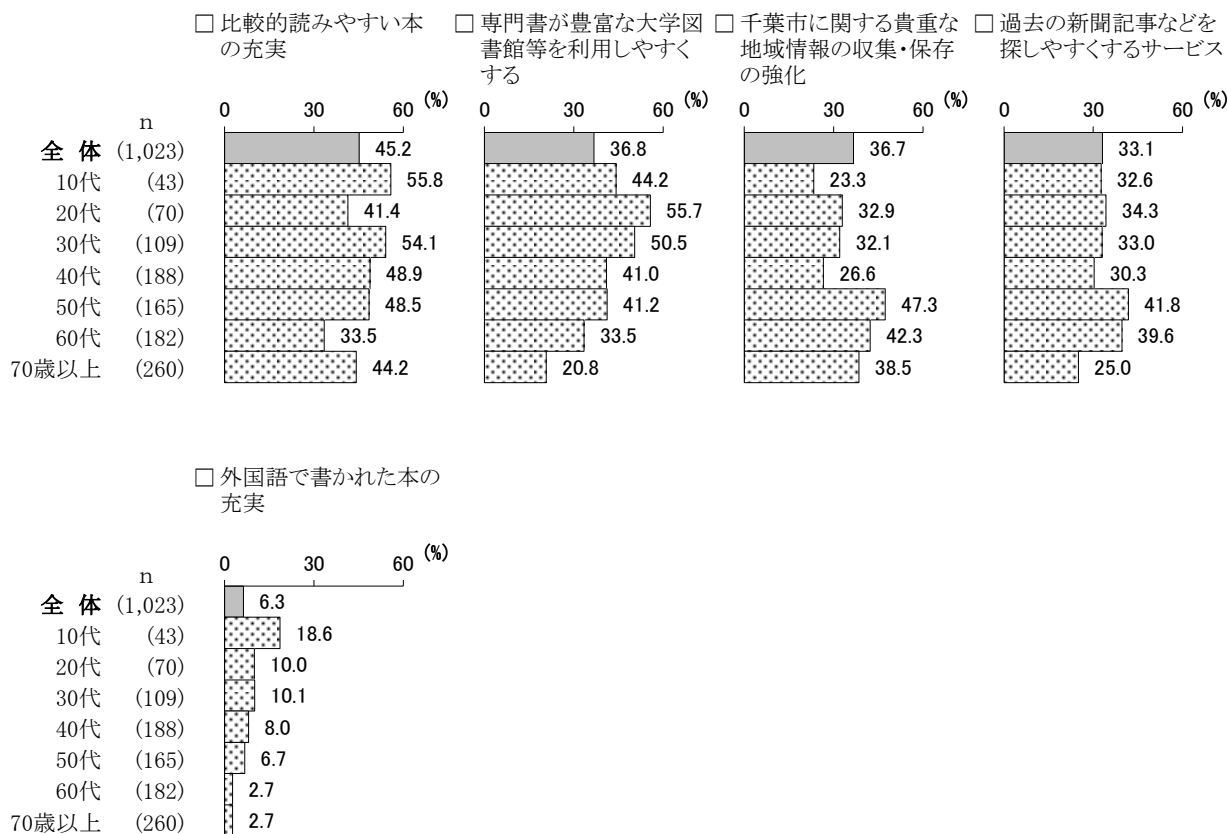
(5) 資料の充実に関して大事だと思うこと

問11-2 本などの資料の充実に関して大事だと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)



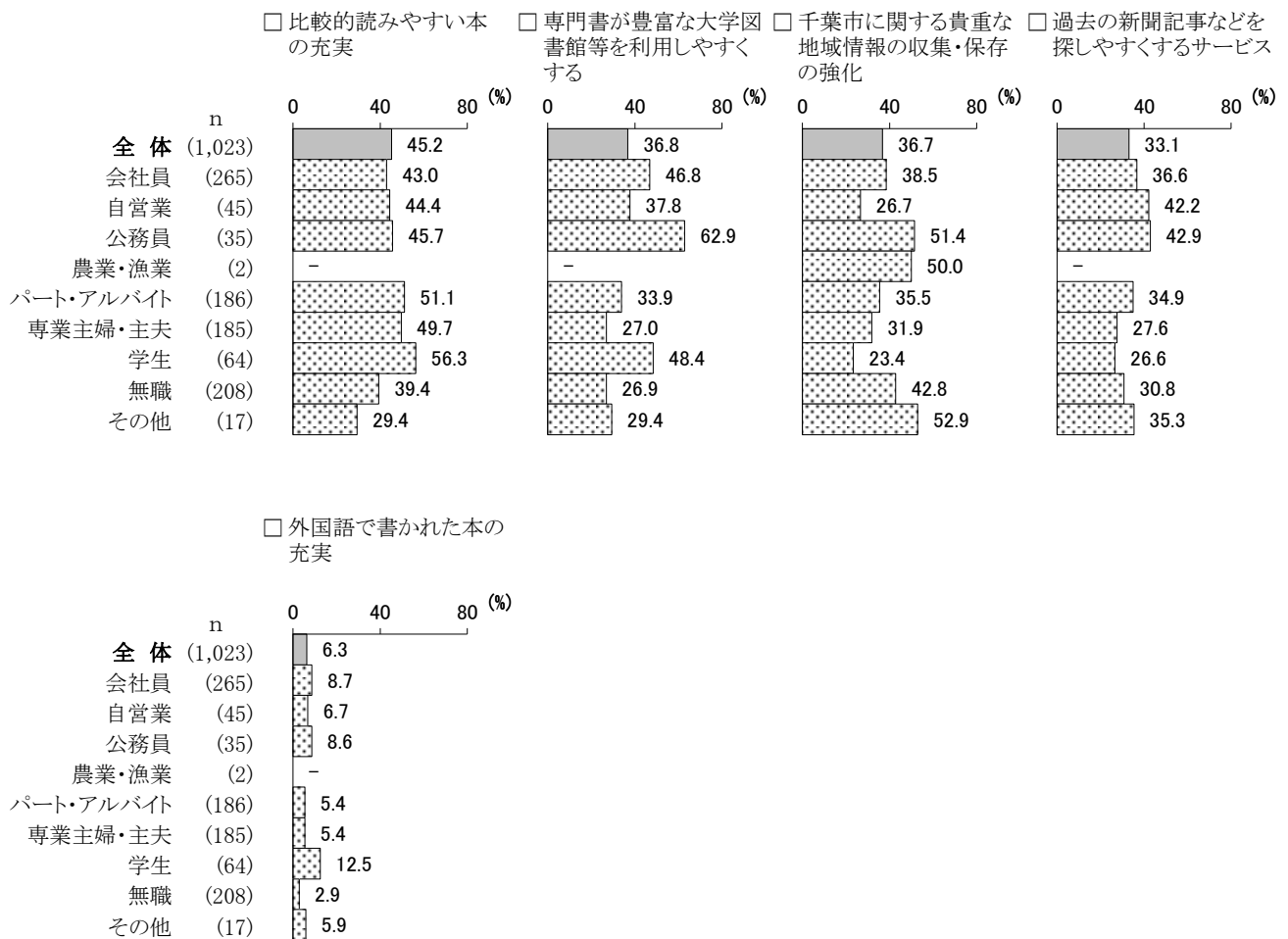
本などの資料の充実に関して大事だと思うことをきいたところ、「比較的読みやすい本の充実」が45.2%で最も高く、以下「専門書が豊富な大学図書館等を利用しやすくする」(36.8%)、「千葉市に関する貴重な地域情報の収集・保存の強化」(36.7%)、「過去の新聞記事などを探しやすくするサービス」(33.1%)が3割台で続く。

〈年代別／資料の充実に関して大事だと思うこと〉



年代別でみると、「比較的読みやすい本の充実」は“10代”で55.8%、“30代”で54.1%と、半数を超え高くなっている。「専門書が豊富な大学図書館等を利用しやすくする」では“20代”で55.7%、“30代”で50.5%と、こちらも半数を超えている。「千葉市に関する貴重な地域情報の収集・保存の強化」と「過去の新聞記事などを探しやすくするサービス」では、“50代”、“60代”が4割前後から4割台後半と高くなっている。

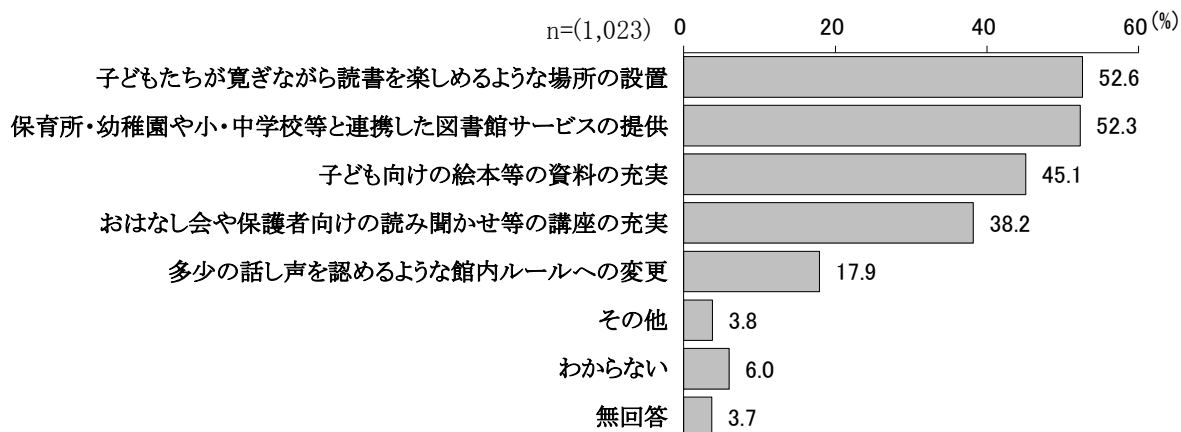
〈 職業別／資料の充実に関して大事だと思うこと 〉



職業別でみると、「比較的読みやすい本の充実」では“学生”で56.3%と高くなっている。「専門書が豊富な大学図書館等を利用しやすくする」は、“学生”（48.4%）、“会社員”（46.8%）で4割を超えている。

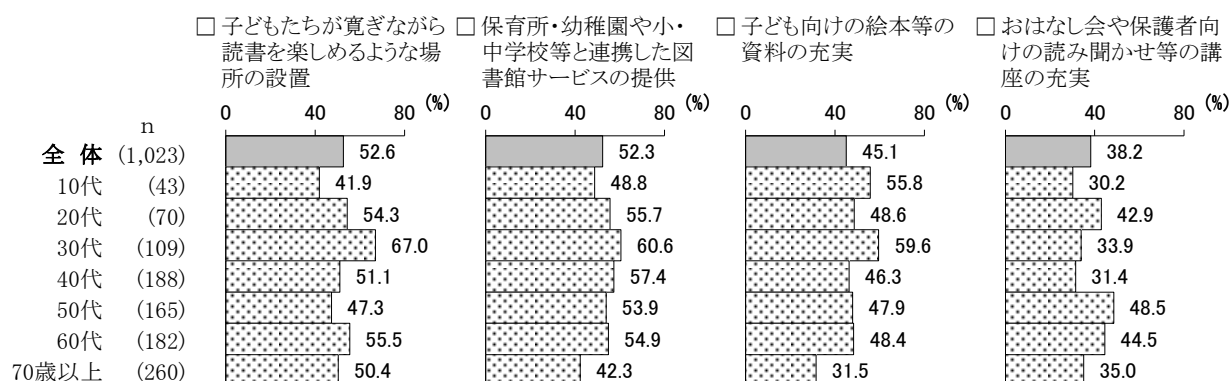
(6) 読書好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割

問1 1-3 読書が好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割にはどのようなものがあると思いますか。(〇はいくつでも)

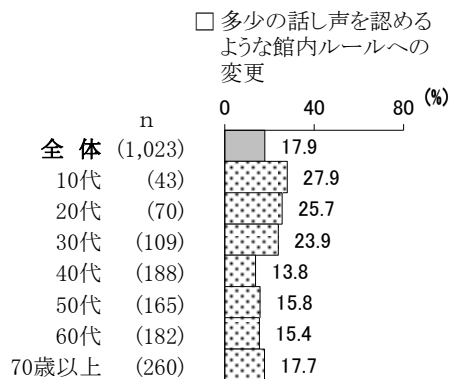


読書が好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割をきいたところ、「子どもたちが寛ぎながら読書を楽しめるような場所の設置」が52.6%、「保育所・幼稚園や小・中学校等と連携した図書館サービスの提供」が52.3%と拮抗しており、それらに続くのが「子ども向けの絵本等の資料の充実」(45.1%)、「おはなし会や保護者向けの読み聞かせ等の講座の充実」(38.2%)となっている。

〈年代別／読書好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割①〉

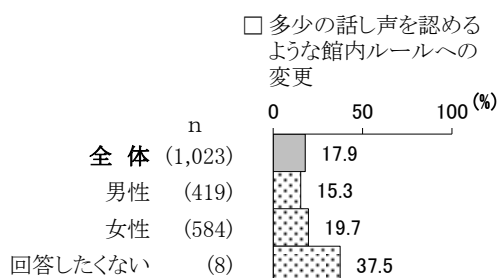
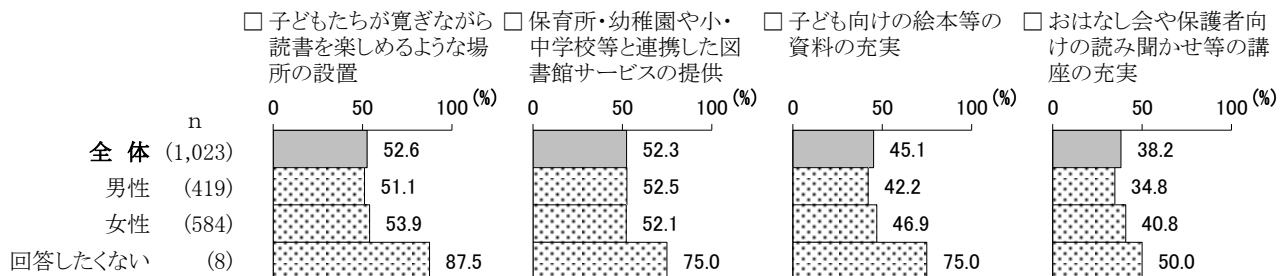


〈年代別／読書好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割②〉



年代別でみると、上位3項目は“30代”で高くなっており、なかでも「子どもたちが寛ぎながら読書を楽しめるような場所の設置」では6割台後半となっている。また、「おはなし会や保護者向けの読み聞かせ等の講座の充実」では“20代”、“50代”、“60代”で4割台となっている。

〈性別／読書好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割〉

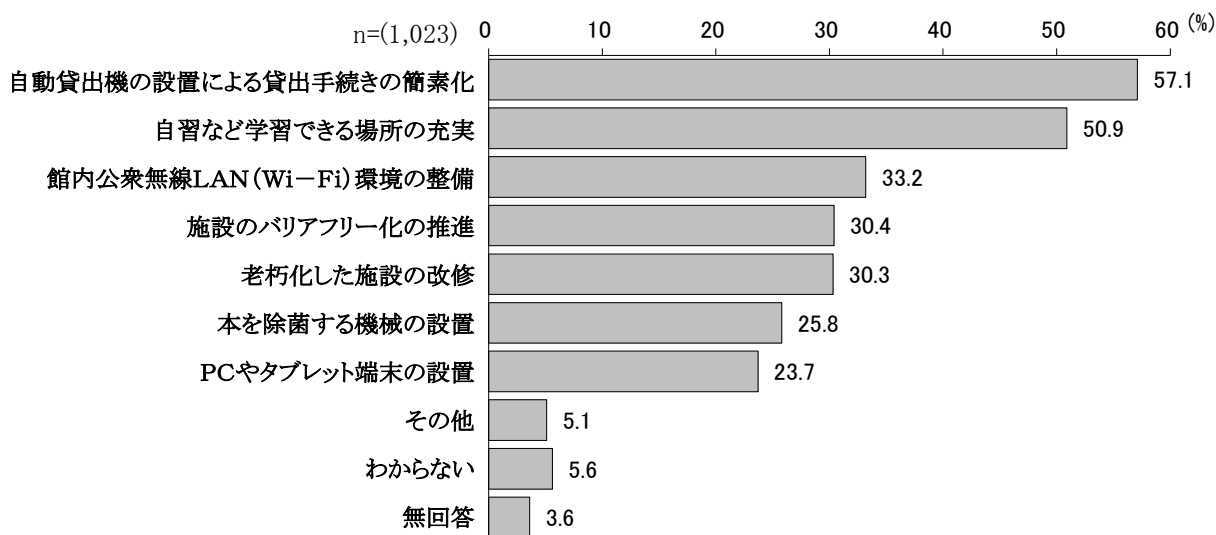


性別でみると、5項目中4項目で女性の方が高くなっているが、特に大きな差はみられない。

(7) 施設設備の充実に関して大事だと思うこと

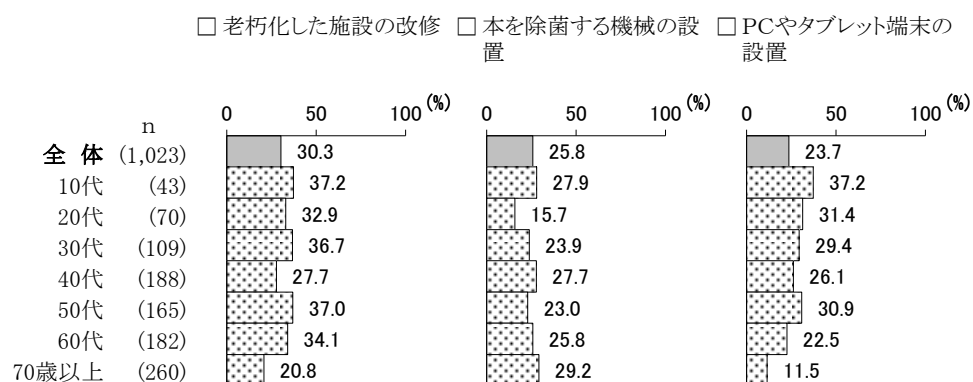
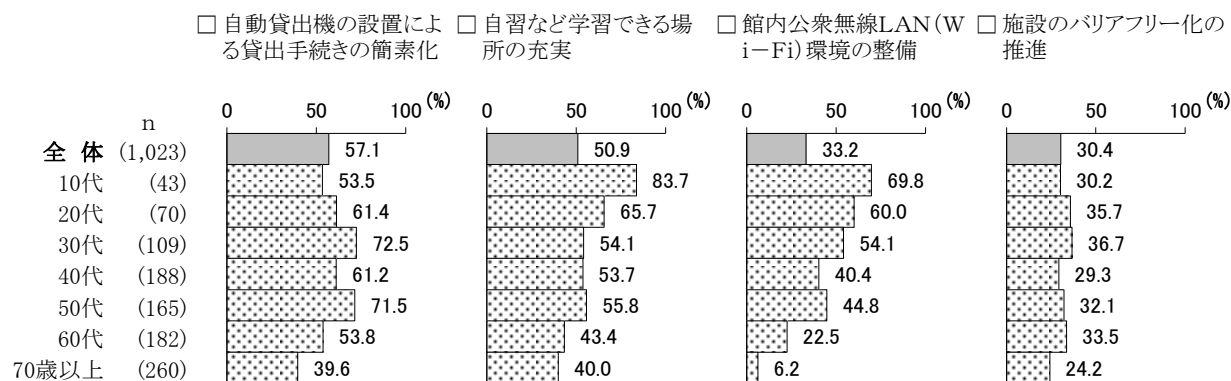
問 1 1 - 4 図書館の施設設備の充実に関して大事だと思うものは何ですか。

(○はいくつでも)



施設設備の充実に関して大事だと思うことをきいたところ、「自動貸出機の設置による貸出手続きの簡素化」が57.1%で最も高く、次いで「自習など学習できる場所の充実」(50.9%)となっている。

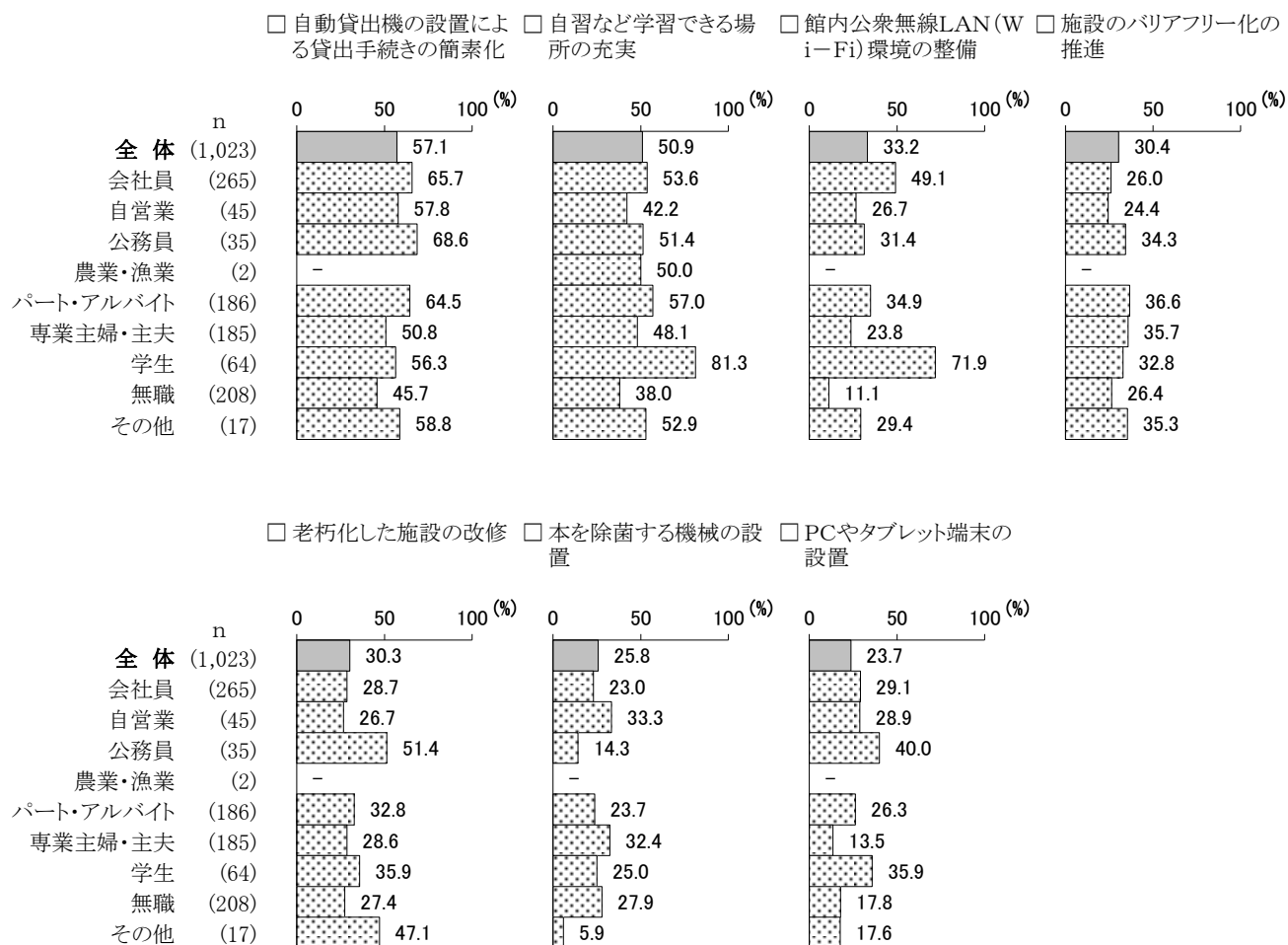
〈年代別／施設設備の充実に関して大事だと思うこと〉



年代別でみると、「自動貸出機の設置による貸出手続きの簡素化」では“30代”(72.5%)、“50代”(71.5%)で7割を超えている。また、「自習など学習できる場所の充実」「館内公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備」は年代が上がるともに低くなる傾向にあり、特に前者では“10代”で83.7%となっている。

第2章 調査結果の詳細

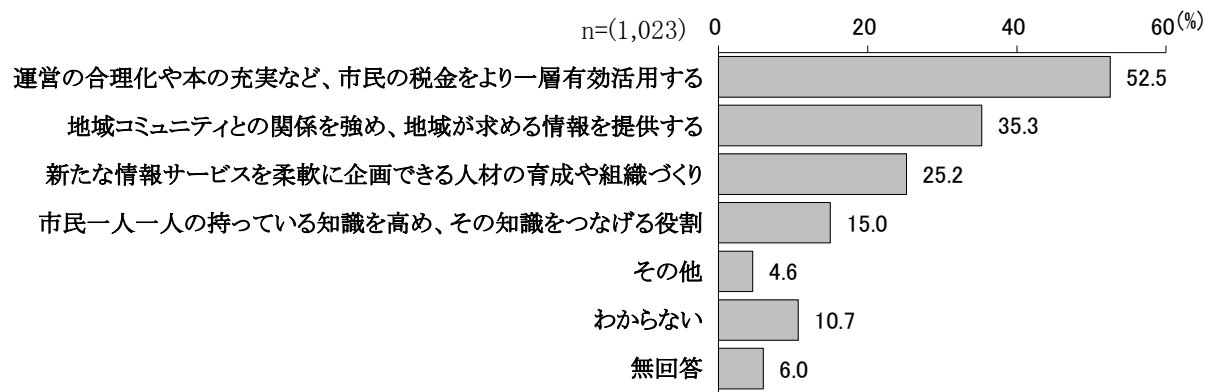
〈 職業別／施設設備の充実に関して大事だと思うこと 〉



職業別でみると、「自動貸出機の設置による貸出手続きの簡素化」で、“会社員”（65.7%）、“パート・アルバイト”（64.5%）が6割台となっている。また、「自習など学習できる場所の充実」「館内公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備」では“学生”で、それぞれ81.3%、71.9%と突出している。

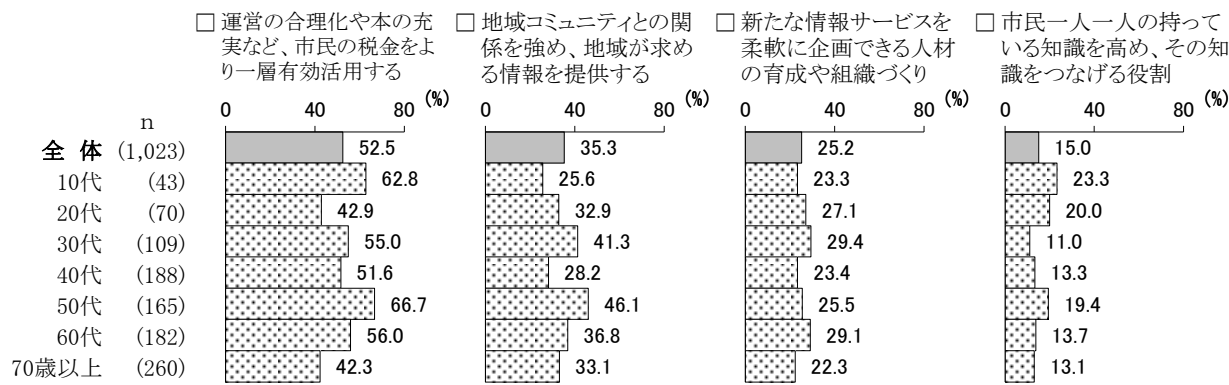
(8) 市民に役立つ施設となる上で大事だと思うこと

問 1 1－5 昨今、税収が増えない中、図書館の予算を増やすことが難しい状況にあります
が、図書館が継続的にサービスを充実させ、多くの市民に役立つ施設となる上で、大事だ
と思うものを教えてください。(〇はいくつでも)



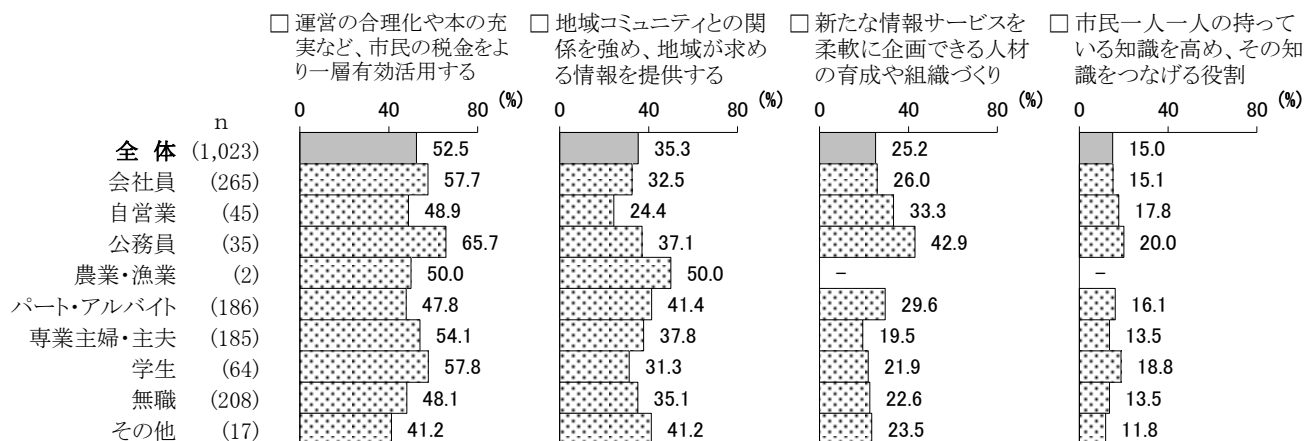
多くの市民に役立つ施設となる上で大事だと思うことをきいたところ、「運営の合理化や本の充実など、市民の税金をより一層有効活用する」(52.5%)が最も高く、以下「地域コミュニティとの関係を強め、地域が求める情報を提供する」(35.3%)、「新たな情報サービスを柔軟に企画できる人材の育成や組織づくり」(25.2%)と続く。

〈年代別／市民に役立つ施設となる上で大事だと思うこと〉



年代別でみると、「運営の合理化や本の充実など、市民の税金をより一層有効活用する」「地域コミュニティとの関係を強め、地域が求める情報を提供する」で“50代”が高く、前者では66.7%となっている。

〈 職業別／市民に役立つ施設となる上で大事だと思うこと 〉

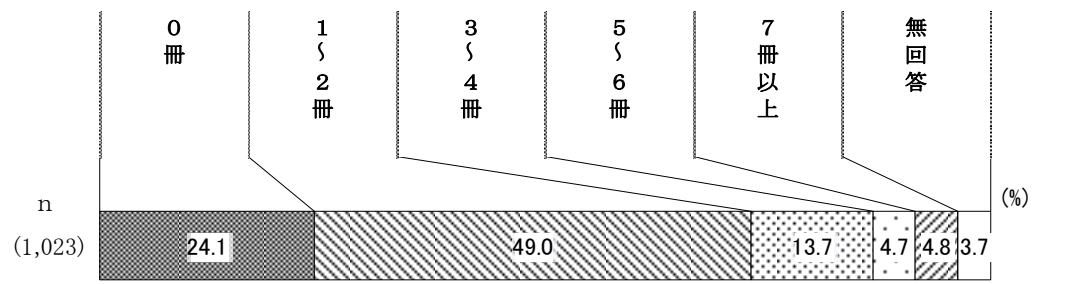


職業別でみると、「運営の合理化や本の充実など、市民の税金をより一層有効活用する」が“学生”と“会社員”で5割台後半となっている。

3. 読書の状況

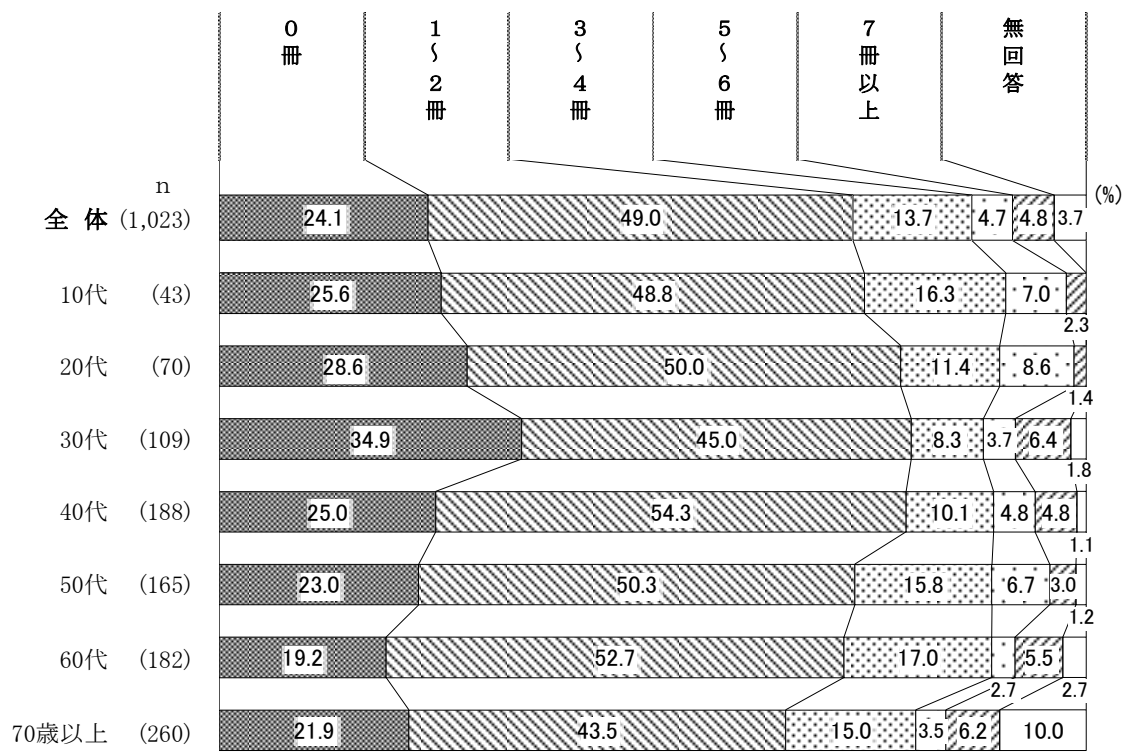
(1) 1か月に読む冊数

問12 あなたは1か月間に、何冊ぐらい本を読みますか。(マンガ・雑誌は除く)
(○は1つ)



1か月に何冊ぐらいの本を読むかきいたところ、「1〜2冊」が49.0%で最も高く、「0冊」が24.1%、「3〜4冊」が13.7%となっている。

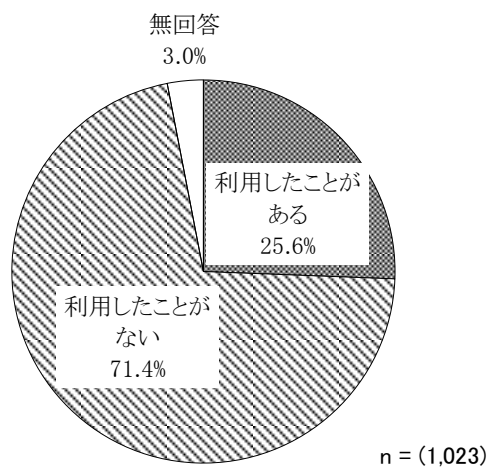
〈年代別／1か月に読む冊数〉



年代別でみると、どの年代でも「1〜2冊」が最も高く、“40代”で54.3%と全年代中最も高くなっている。また、“30代”で「0冊」が34.9%と、唯一3割台を示している。

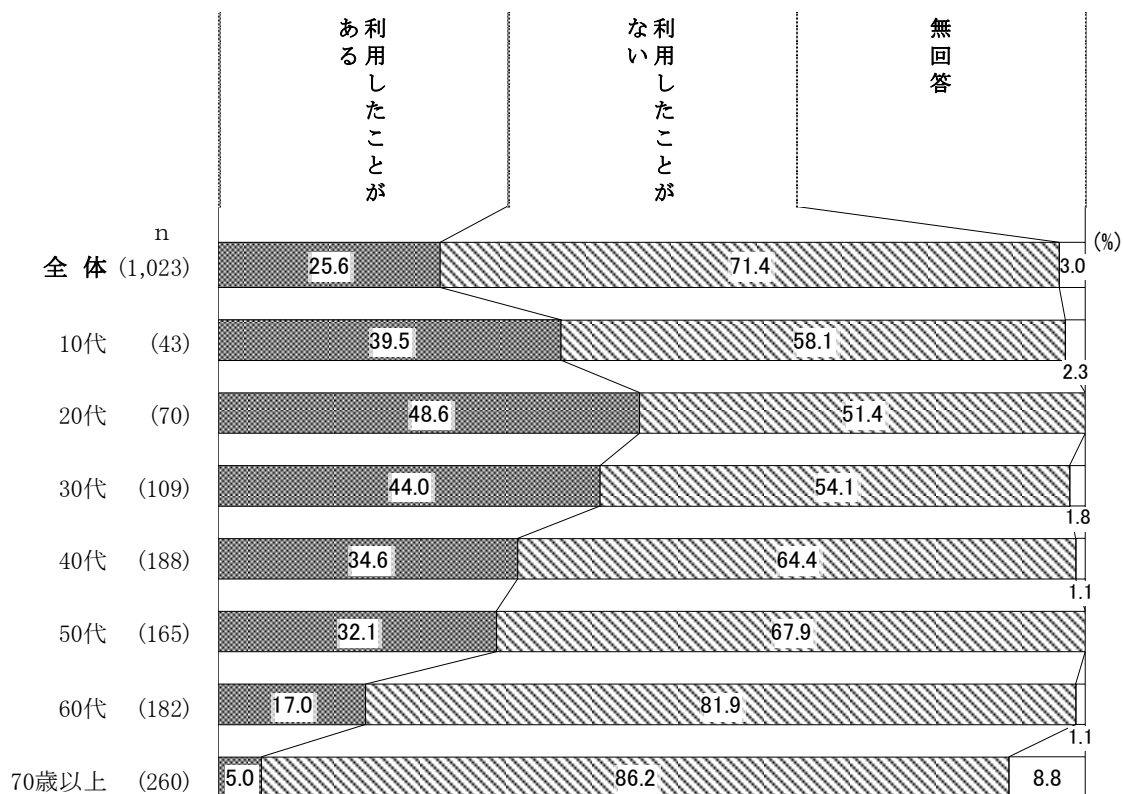
(2) 電子書籍の利用経験

問13 あなたは電子書籍を利用したことがありますか。(○は1つ)



電子書籍の利用については、「利用したことがある」が25.6%、「利用したことがない」が71.4%となっている。

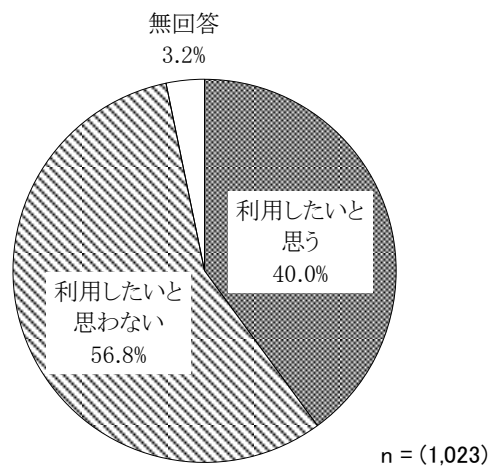
〈年代別／電子書籍の利用経験〉



年代別にみると、「利用したことがある」は“20代”で48.6%、“30代”で44.0%と、他の年代より高くなっている。

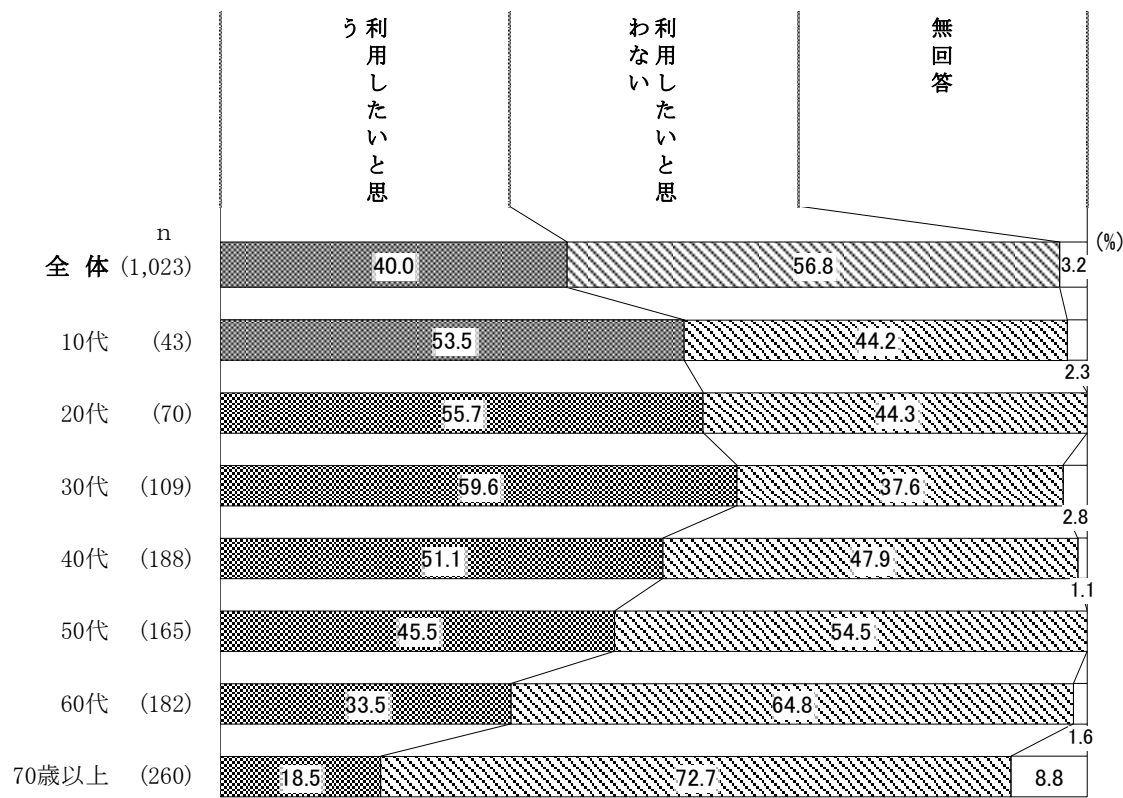
(3) 電子書籍の利用意向

問14 あなたは今後電子書籍を利用したいと思いますか。(○は1つ)



電子書籍の利用意向としては、「利用したいと思う」が40.0%、「利用したいと思わない」が56.8%となっている。

〈年代別／電子書籍の利用意向〉

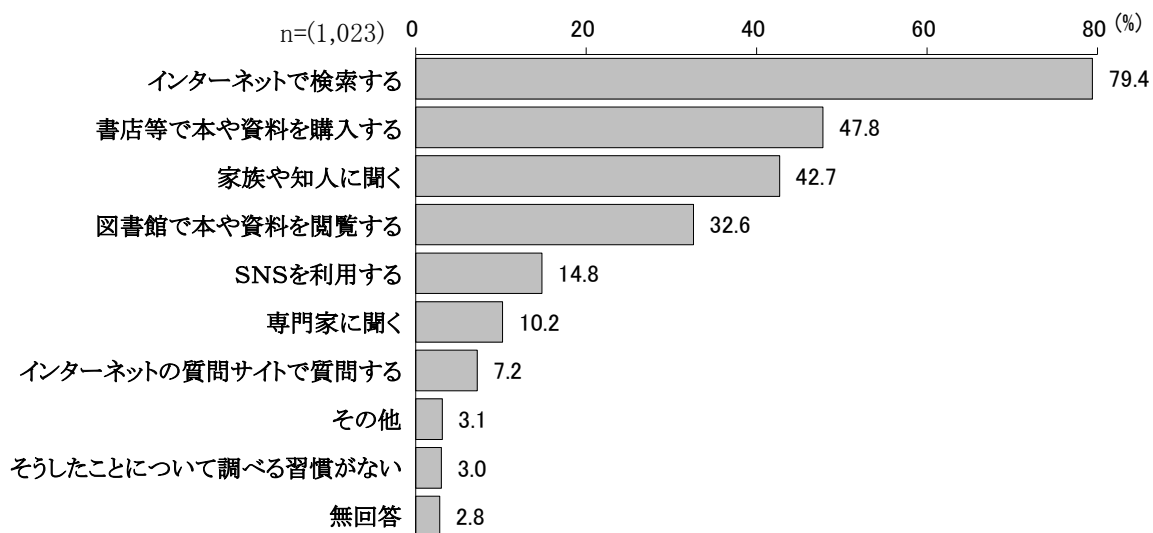


年代別にみると、「利用したいと思う」は“10代”から“40代”で5割を超えており、中でも“30代”で59.6%と6割近くになっている。

4. 情報の収集

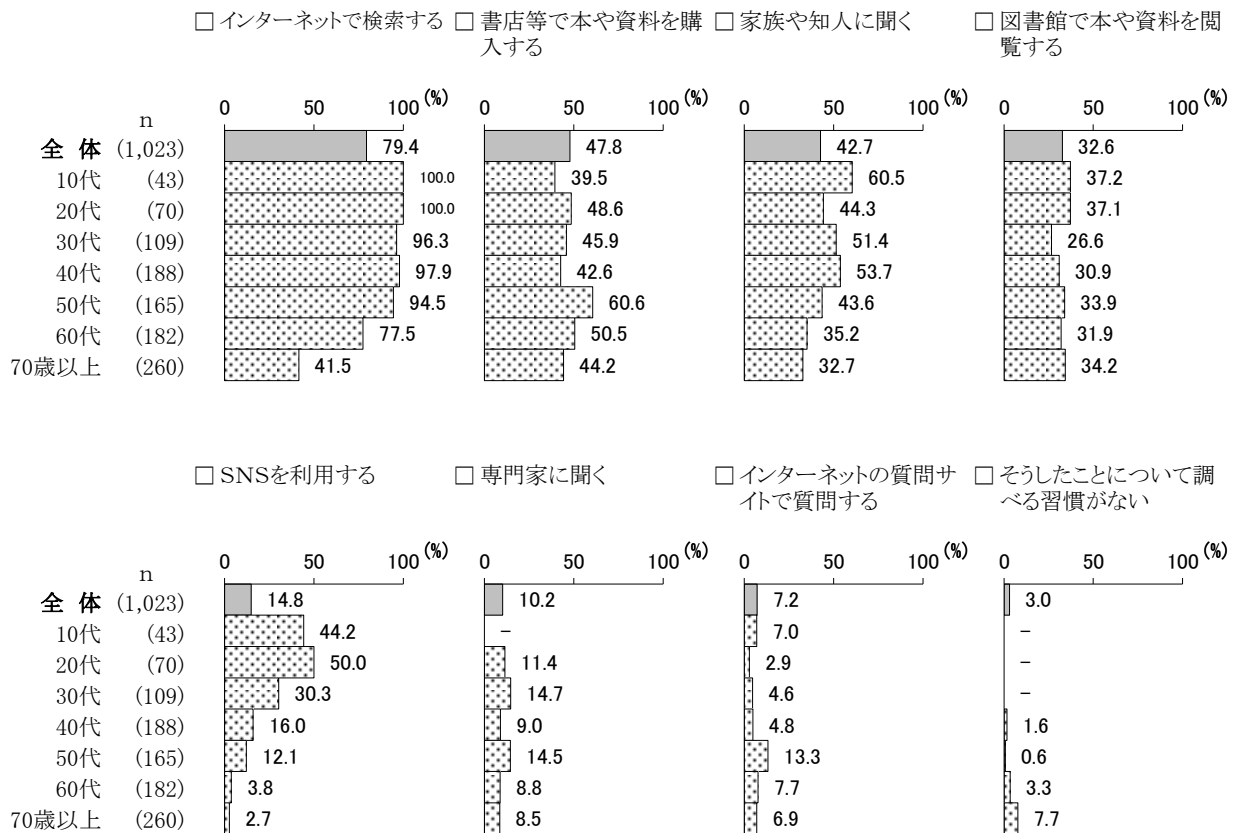
(1) 情報収集の手段

問15 情報収集を行う際の手段を教えてください。(〇はいくつでも)



情報収集を行う際の手段をきいたところ、「インターネットで検索する」が79.4%で最も高く、以下「書店等で本や資料を購入する」(47.8%)、「家族や知人に聞く」(42.7%)と続く。

〈年代別／情報収集の手段〉



年代別でみると、「インターネットで検索する」は“10代”から“50代”で90%以上と非常に高くなっている。「書店等で本や資料を購入する」では“50代”（60.6%）、「家族や知人に聞く」では“10代”（60.5%）で高くなっている。

また、「SNSを利用する」は“10代”（44.2%）と“20代”（50.0%）で高くなっている。

5. 図書館に望むサービス（自由記述）

問17 今後の図書館にどのようなサービスを望みますか。ご自由にお書きください。

ご意見を自由に記入していただいたところ、延べ530件の貴重な回答が寄せられた。ここでは、意見や要望を分類し、その内容別で記載しておく。一人の回答が複数の内容にわたる場合には、複数回答として、原文の内容の趣旨を損なわないよう回答を分け、それぞれの内容へ数えている。

◆設備、蔵書、環境に関するもの	235
○自習場所の充実や席数増などによって、長時間利用しやすい環境にしてほしい	35
○カフェや喫茶スペースを設けてほしい	31
○（一般的な）蔵書を充実させてほしい	30
○誰もが気軽に入れる図書館にしてほしい	26
○新しい本や人気本を充実させてほしい	23
○子ども用スペースや子ども用蔵書を充実させてほしい	18
○清潔さ、明るさ、静けさ、使いやすさを意識した図書館づくりをしてほしい	17
○専門書を充実させてほしい	15
○駐車場スペースを拡大させてほしい	12
○学習用参考書等、学習に役立つ資料を充実させてほしい	8
○郷土歴史資料を充実させてほしい	5
○CDやDVDを充実させてほしい	5
○漫画本を充実させてほしい	2
○その他（館内のバリアフリー化、Wi-Fi環境の整備 など）	8
◆サービスに関するもの	185
○イベントやコミュニティ活動を実施してほしい	32
○デジタルとの融合を進めてほしい （インターネットでの蔵書検索・予約の実施、電子書籍導入）	25
○返却ボックス、配達回収サービスを充実させてほしい	17
○民間会社や千葉市立以外の図書館などとの連携を進めていくべき	17
○利便性を向上させてほしい	16
○開館時間を延長してほしい	11
○貸出期間・冊数を変更してほしい	8
○職員のサービスを充実させてほしい	8
○自動貸出機を導入してほしい	8
○休館日を減らしてほしい	5
○開館日・時間を柔軟に考えてほしい（月によって変更する など）	5
○本の汚れ、切り取り対策を行ってほしい	5
○人気のある本をなかなか借りることができない	3
○オススメの本を紹介してくれるような職員がいたらありがたい	3

○経費をかけずに運営してほしい	2
○図書館司書を配置してほしい	2
○規則を緩和してほしい	2
○その他 (読み終えた本を寄付したい、日頃の職員の対応に満足している など)	16
◆新設、立地条件に関するもの	54
○便利な場所(中心地など)に新設してほしい	21
○家の近所に図書館がなく不便	14
○移動、巡回図書館を実施してほしい	6
○図書館ごとにターゲットやコンセプトの絞り込みをすべき	5
○アクセスが不便	4
○大規模な図書館を増やしてほしい	2
○その他(公共施設や商業施設などと併設してほしい など)	2
◆一部の利用者のモラルが気になる	9
◆アンケートに関して	8
◆その他	39
○現状に満足している	12
○利用していない、関心が薄い	12
○市民の読書習慣の醸成に寄与することが図書館の役割だと思う	3
○図書館は必要ない	2
○今後図書館を利用したい	2
○その他(利用者を対象にした調査をすべき など)	8

第3章 調査結果のまとめ

1. 情報収集の手段

☆最も高い情報収集手段は「インターネットで検索する」

情報収集を行う際の手段をきいたところ、「インターネットで検索する」が79.4%で最も高く、以下「書店等で本や資料を購入する」(47.8%)、「家族や知人に聞く」(42.7%)と続きます。

2. 開館時間や月曜日休館に対する意識

☆「平日の昼過ぎ」「休日の昼過ぎ」の利用希望が多い

利用する場合の時間帯の希望をきいたところ、「平日の昼過ぎ」(37.8%)と「休日の昼過ぎ」(37.0%)が約4割と高くなっています。また年代別でみると、「平日の午前」「平日の昼過ぎ」は年代が上がるとともに高く、それ以外は年代が上がるとともに低くなる傾向にあります。

☆希望する始業時間は「午前9時00分から」、終業時間は分散傾向

始業時間の希望をきいたところ、「午前9時00分から」が30.1%となっており、他よりも高くなっています。なお現在中央図書館を除くすべての図書館では午前9時00分が始業時間となっています。

終業時間は、「午後6時00分まで」が19.4%となっていますが、分散傾向にあります。

なお始業時間、終業時間ともに「特に希望はない」も一定数いました。

☆過半数が月曜日休館を不便に感じたことがない

現在15の図書館のうち14の図書館で月曜日を休館日としています。月曜日休館に対する不便さを感じたことがあるかきいたところ、「感じたことがない」が56.7%となっています。

また不便さを感じたことがあるという人に、希望する休館曜日についてきいたところ、「運営コストが増えても毎日開館してほしい」が38.2%で最も高くなっています。

3. 地域情報に関する意識

☆地域情報の収集・保存強化は必要

個人が保有している千葉市の歴史に関する貴重な文献などの地域情報の収集・保存強化の必要性についてきいたところ、「必要だと思う」が52.8%と半数を超えており、「とても必要だと思う」(28.6%)を合わせた《必要》は81.4%となっています。

4. 千葉市各種情報のインターネット配信の利用意向

☆約6割がインターネット配信を利用したい

図書館から千葉市各種情報のインターネット配信が可能になった場合の利用意向をきいたところ、「まあ利用したい」が43.3%で最も高く、「是非利用したい」(17.4%)と合わせた《利用したい》は60.7%となっています。それに対し、「あまり利用したくない」(8.6%)と「まったく利用したくない」(5.2%)を合わせた《利用したくない》は13.8%となっています。

5. モデル図書館の特徴を反映させることへの評価

☆民間事業者を活用したサービスの向上のニーズは約8割

民間事業者を活用したサービスの向上について、「よいと思う」が51.4%で最も高く、「まあよいと思う」(27.4%)と合わせた《よいと思う》は78.8%となっています。

年代別でみると、《よいと思う》は、“50代”で91.6%、“10代”で90.7%と、9割を超えて高くなっている一方、“70歳以上”では64.2%と他に比べて低くなっています。

☆自動貸出機設置のニーズは8割越

自動貸出機の設置について、「よいと思う」が59.9%で最も高く、「まあよいと思う」(23.0%)と合わせた《よいと思う》は82.9%となっています。

年代別でみると、《よいと思う》は、“10代”から“30代”、“50代”で9割を超えて高くなっている一方、“70歳以上”で《よいと思う》は64.6%となっており、他に比べて低くなっています。

☆蔵書数量よりも読みやすい本を揃えることが重要

蔵書数を減らしても読みやすい本を揃えることについて、「よいと思う」が35.8%で、「まあよいと思う」(25.8%)と合わせた《よいと思う》は61.6%となっています。

6. サービスの向上に向けて大事だと思うこと

☆窓口の利便性の向上が求められている

図書館サービスの利便性など、サービスの向上に向けて大事だと思うことをきいたところ、「駅に近い場所等へのサービス窓口の設置」が53.9%で最も高く、年代別でみると、特に“20代”で72.9%と高くなっているほか、“10代”、“30代”から“50代”でも6割台となっています。

また「窓口業務を民間に委託し運営経費を増やさず開館日・時間の拡大」が“50代”で51.5%と高く、“40代”でも4割を超えています。

☆読みやすい本も専門書も利用できるように

本などの資料の充実に関して大事だと思うことをきいたところ、「比較的読みやすい本の充実」が45.2%で最も高く、特に“10代”（55.8%）と“30代”（54.1%）で高くなっています。

また「専門書が豊富な大学図書館等を利用しやすくする」が、“20代”（55.7%）と“30代”（50.5%）で高くなっています。

☆子どもが読書に親しめる空間、仕組みづくりが必要

読書が好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割をきいたところ、「子どもたちが寛ぎながら読書を楽しめるような場所の設置」（52.6%）と、「保育所・幼稚園や小・中学校等と連携した図書館サービスの提供」（52.3%）が高くなっています。

「子どもたちが寛ぎながら読書を楽しめるような場所の設置」では特に“30代”で6割台後半となっています。

☆自動貸出機の設置のニーズが高い

施設設備の充実に関して大事だと思うことをきいたところ、「自動貸出機の設置による貸出手続きの簡素化」が57.1%で最も高く、次いで「自習など学習できる場所の充実」（50.9%）となっています。

年代別でみると、「自動貸出機の設置による貸出手続きの簡素化」では“30代”（72.5%）、“50代”（71.5%）で7割を超えています。

☆運営の合理化や本の充実が求められている

多くの市民に役立つ施設となる上で大事だと思うことをきいたところ、「運営の合理化や本の充実など、市民の税金をより一層有効活用する」（52.5%）が最も高く、特に“50代”で66.7パーセントとなっています。

このほか「地域コミュニティとの関係を強め、地域が求める情報を提供する」が35.3%、「新たな情報サービスを柔軟に企画できる人材の育成や組織づくり」が25.2%となっています。

7. 電子書籍の利用経験

☆電子書籍利用経験者は2割半ば

電子書籍の利用を、「利用したことがある」が25.6%、「利用したことがない」が71.4%となっています。

また年代別にみると、「利用したことがある」は“20代”で48.6%、“30代”で44.0%と、他の年代より高くなっています。

第 4 章 資料編

千葉市図書館に関する市民意識調査 ～ご記入にあたってのお願い～

- 回答は、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
- 例えば、「(○は3つまで)」など回答の数が指定されている質問では、指定の数以内で選んでください。
- 質問によっては、一部の方にのみ回答していただく場合があります。指示に従ってお答えください。
- 「その他」を回答する場合は、その番号に○を付け、() 内に具体的な内容を記入してください。

ご多用の折恐れ入りますが、同封の返信用封筒（切手不要）にこの調査票を入れていただき、12月21日（金）までに投函して頂きますようお願いいたします。

なお本調査はインターネットによる回答も可能です。詳しくは同封しております挨拶状をご覧ください。

本調査についてご不明な点などございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【調査票の回答方法等について】

「千葉市図書館に関する市民意識調査」業務受託者
株式会社サーベイリサーチセンター 「千葉市図書館に関する市民意識調査」担当
TEL. 03-6826-4666

【調査の趣旨等について】

千葉市教育委員会事務局生涯学習部 中央図書館 管理課 企画運営班
TEL. 043-287-4081

【図書館の利用について】

問1 最近3年間について、千葉市内外問わず図書館を利用したことがありますか。(○は1つ)

1. 利用したことがある

2. 利用したことがない → 問4へ



＜問1で「1. 利用したことがある」と回答された方のみご回答ください。＞

問2 どれくらいの頻度で利用されますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日（1週間に5回以上）

4. 1年に数回

2. 1週間に1～4回程度

5. 1年に1回未満

3. 1ヶ月に1～2回程度

問3 以下の図書館のうち、よく利用する図書館はどこですか。（利用する頻度が高い順に選択肢番号を回答欄に記載してください。）

1. 中央図書館
2. みやこ図書館
3. 白旗分館
4. 花見川図書館
5. 花見川団地分館
6. みずほハスの花図書館
7. 稲毛図書館
8. 若葉図書館
9. 西都賀分館
10. 泉分館
11. 緑図書館
12. あすみが丘分館
13. 土気図書室
14. 美浜図書館
15. 打瀬分館
16. 移動図書館
17. 県立中央図書館
18. 市内公民館に設置されている図書室
19. 市内のその他の図書館（大学図書館など）
20. 市外の図書館
21. 特になし

【回答欄】

①最もよく利用する図書館	②2番目によく利用する図書館	③3番目によく利用する図書館

<問1で「2. 利用したことがない」と回答された方のみご回答ください。>

問4 図書館を利用しない理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 図書館の場所がわからないから
2. 家から遠くて行きづらいから
3. 通勤・通学路上にないから
4. 利用したい時間、曜日に開館していないから
5. 利用したい本・雑誌などが図書館にそろっていないと思ったから
6. 貸出カード作成などの手続きが面倒だと思ったから
7. 本の貸出に時間がかかるから
8. 自分が借りる本を職員に見られたくないから
9. 自習席が少ないから
10. 飲食禁止など制約が多く使い勝手が悪いから
11. 忙しくて利用する時間がないから
12. 育児・介護・病気・障がいなどのために外出しにくいから
13. 読みたい本・雑誌などは自分で買うから
14. 本・雑誌などを読まない・興味がないから
15. 電子書籍しか読まないから
16. 情報収集はインターネットで間に合うから
17. その他（ ）

問4-1 図書館を利用しない理由が解消されたら、図書館を利用しますか。(○は1つ)

1. 利用する	2. 利用しない	3. わからない
---------	----------	----------

<すべての方にお聞きします>

問5 図書館を利用する場合、どの時間帯に利用したいですか。(○はいくつでも)

1. 平日の午前	5. 休日の午前
2. 平日の昼過ぎ	6. 休日の昼過ぎ
3. 平日の夕方	7. 休日の夕方
4. 平日の夜間	8. 休日の夜間

問6 今後図書館を利用される場合、1回あたりの滞在時間はどれくらいになると思いますか。
(○は1つ)

1. 10分未満	4. 1時間以上2時間未満
2. 10分以上30分未満	5. 2時間以上
3. 30分以上1時間未満	6. 今後利用する予定はない

問7 図書館の開館時間・月曜日休館についてお伺いします。

(※注) 現在の開館日・開館時間は次のとおりです。

中央図書館	中央区弁天	火～金曜日	午前9時30分～午後9時
		土・日・祝日	午前9時30分～午後5時30分
みやこ図書館	中央区都町	火～日曜日・祝日	午前9時～午後5時15分
白旗分館	中央区白旗	火～日曜日	
花見川図書館	花見川区こてはし台	火～日曜日・祝日	
花見川団地分館	花見川区花見川	火～日曜日	
みずほハスの花図書館	花見川区瑞穂	月～日曜日	
稲毛図書館	稲毛区小仲台	火～日曜日・祝日	
若葉図書館	若葉区千城台西	火～日曜日・祝日	
西都賀分館	若葉区西都賀	火～日曜日	
泉分館	若葉区野呂町	火～日曜日	
緑図書館	緑区おゆみ野	火～日曜日・祝日	
あすみが丘分館	緑区あすみが丘	火～日曜日	
土気図書室	緑区土気町	火～日曜日	
美浜図書館	美浜区高洲	火～日曜日・祝日	
打瀬分館	美浜区打瀬	火～日曜日	

(1) 希望される始業時間はどの時間ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 午前10時00分から | 4. 午前8時30分から |
| 2. 午前 9時30分から | 5. 午前8時00分から |
| 3. 午前 9時00分から | 6. 特に希望はない |

(2) 希望される終業時間はどの時間ですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 午後5時15分まで | 5. 午後9時00分まで |
| 2. 午後6時00分まで | 6. 午後10時00分まで |
| 3. 午後7時00分まで | 7. 特に希望はない |
| 4. 午後8時00分まで | |

(3) 現在、15の図書館のうち14の図書館で月曜日を休館としていますが、このことで不便を感じられたことはありますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|----------|
| 1. 感じたことがある | 2. 感じたことがない | 3. わからない |
|-------------|-------------|----------|



<問7(3)で「1. 感じたことがある」と回答された方のみご回答ください。>

問7(3)-1 休館曜日についてどのように対応してほしいですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 月曜日休館のままでよい | 6. 土曜日に休館日を変更してほしい |
| 2. 火曜日に休館日を変更してほしい | 7. 日曜日に休館日を変更してほしい |
| 3. 水曜日に休館日を変更してほしい | 8. 運営コストが増えても毎日開館してほしい |
| 4. 木曜日に休館日を変更してほしい | 9. 特に希望はない |
| 5. 金曜日に休館日を変更してほしい | |

<すべての方にお聞きします>

【図書館に対する考え方について】

問8 現在、個人が保有している千葉市の歴史に関する貴重な文献などの地域情報が失われつつあり、大きな課題となっていますが、そのような地域情報の収集・保存を強化する必要があると思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. とても必要だと思う | 4. まったく必要だと思わない |
| 2. 必要だと思う | 5. わからない |
| 3. 必要だと思わない | |

問9 図書館は、地域の情報サービス拠点として、その機能を向上させていくことが強く求められています。現在、お問い合わせの多い開館日等に加えて、千葉市に関する各種情報をインターネットで利用者に配信することを調査・研究していますが、このようなサービスがあれば利用したいですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 是非利用したい | 4. まったく利用したくない |
| 2. まあ利用したい | 5. わからない |
| 3. あまり利用したくない | |

問10 千葉市では、今後の図書館づくりのモデルとして、平成29年3月に「みずほハスの花図書館」を開館し、主な特徴は次のとおりとなっています。
これらを踏まえ、あなたの考えをお聞かせください。

- ① 窓口業務を民間事業者へ委託し、その事業者の企画提案により月曜日を開館し、市直営の同規模図書館とほぼ同じ運営経費で年間開館日数を330日（中央図書館や花見川図書館等：296日、白旗図書館等の分館：281日）に拡大することができたこと。
- ② これまで本を借りる場合は、窓口で手続きをしていただく必要がありましたが、借りたい本と利用カードを機械にかざすだけで手続きが終わる自動貸出機を設置し、手続きに要する時間を短縮することができたこと。
- ③ 2万冊と蔵書は少ないものの、地域にお住まいの方たちが図書館を身近に感じていただけるよう手に取りやすく、読みやすい本を厳選するなどにより、利用者から「読みたい本がある図書館」と評価されていること。

問 10-1 他の図書館でも、窓口業務に民間事業者を活用して、開館日の拡大などのサービスを向上することはよいことだと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. よいと思う | 4. まったくよいと思わない |
| 2. まあよいと思う | 5. わからない |
| 3. あまりよいと思わない | |

問 10-2 他の図書館でも、自動貸出機を設置することはよいことだと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. よいと思う | 4. まったくよいと思わない |
| 2. まあよいと思う | 5. わからない |
| 3. あまりよいと思わない | |

問 10-3 他の図書館でも、蔵書数が少なくなる代わりに、手に取りやすく、読みやすい本を揃えることはよいことだと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. よいと思う | 4. まったくよいと思わない |
| 2. まあよいと思う | 5. わからない |
| 3. あまりよいと思わない | |

問11 図書館では、インターネットの普及など社会が大きく変化する中、引き続き地域の情報拠点として機能し続けていけるよう様々な取組について検討していますが、将来に向けて、どのようなことに取り組んでいく必要があるのか、あなたのお考えを教えてください。

問 11-1 図書館サービスの利便性などサービスの向上に向けて大事だと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. 駅に近い場所等で本を借りたり、返却できたりするサービス窓口の設置 | |
| 2. 人が集まる商業施設などへの図書館の設置・移転 | |
| 3. 窓口業務を民間に委託し運営経費を増やさずに開館日・開館時間を拡大する | |
| 4. 電子書籍の貸し出しなど図書館に行かずとも利用できるサービスの充実 | |
| 5. 障がい者に対するサービスの充実 | |
| 6. 千葉市に隣接する八千代市や四街道市などの図書館を利用しやすくする | |
| 7. その他（ | ） |
| 8. わからない | |

問 11-2 本などの資料の充実に関して大事だと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 過去の新聞記事などを探しやすいサービス | |
| 2. 千葉市に関する貴重な地域情報の収集・保存の強化 | |
| 3. 専門書が豊富な大学図書館等を利用しやすくする | |
| 4. 比較的読みやすい本の充実 | |
| 5. 外国語で書かれた本の充実 | |
| 6. その他（ | ） |
| 7. わからない | |

問11-3 読書が好きな子どもたちを育む上で図書館が担うべき役割にはどのようなものがあると思いますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. おはなし会や保護者向けの読み聞かせ等の講座の充実 | |
| 2. 子ども向けの絵本等の資料の充実 | |
| 3. 保育所・幼稚園や小・中学校等と図書館が連携した図書館サービスの提供 | |
| 4. 多少の話し声を認めるような館内ルールへの変更 | |
| 5. 子どもたちが寛ぎながら読書を楽しめるような場所の設置 | |
| 6. その他（ | ） |
| 7. わからない | |

問11-4 図書館の施設設備の充実に関して大事だと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 自動貸出機の設置による貸出手続きの簡素化
2. 館内公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備
3. PCやタブレット端末の設置
4. 本を除菌する機械の設置
5. 施設のバリアフリー化の推進
6. 老朽化した施設の改修
7. 自習など学習できる場所の充実
8. その他()
9. わからない

問11-5 昨今、税収が増えない中、図書館の予算を増やすことが難しい状況にありますが、図書館が継続的にサービスを充実させ、多くの市民に役立つ施設となる上で、大事だと思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

1. 運営を合理化し、本を充実するなど、市民の税金をより一層有効活用する取組を行う図書館
2. 新たな情報サービスを柔軟に企画できるような人材の育成や組織づくりを進める図書館
3. 市民一人一人の持っている知識を高め、その知識をつなげる中心的な役割を担う図書館
4. 地域コミュニティとの関係を強め、地域が求める情報を提供する図書館
5. その他()
6. わからない

【読書の状況について】

問12 あなたは1か月間に、何冊ぐらい本を読みますか。(マンガ・雑誌は除く)(〇は1つ)

1. 0冊
2. 1～2冊
3. 3～4冊
4. 5～6冊
5. 7冊以上

問13 あなたは電子書籍を利用したことがありますか。(〇は1つ)

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

問14 あなたは今後電子書籍を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

1. 利用したいと思う
2. 利用したいと思わない

【情報の収集について】

問15 情報収集を行う際の手段を教えてください。(〇はいくつでも)

1. インターネットで検索する
2. インターネットの質問サイトで質問する
3. SNSを利用する
4. 図書館で本や資料を閲覧する
5. 書店等で本や資料を購入する
6. 家族や知人に聞く
7. 専門家に聞く
8. その他()
9. そうしたことについて調べる習慣がない

【あなたご自身について】

問16 あなたご自身についてお伺いします。

(1) お住まいの地区を教えてください。(〇は1つ)

1. 中央区	3. 稲毛区	5. 緑区
2. 花見川区	4. 若葉区	6. 美浜区

お住まいの郵便番号をご記入ください。

(※郵便番号はお送りした封筒をご参照ください。)

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(2) あなたは現在の地域に何年住んでいますか。(〇は1つ)

1. 1年未満	4. 5年以上10年未満
2. 1年以上3年未満	5. 10年以上
3. 3年以上5年未満	

(3) 年齢を教えてください。(〇は1つ)

1. 10代	3. 30代	5. 50代	7. 70歳以上
2. 20代	4. 40代	6. 60代	

(4) 性別を教えてください。(〇は1つ)

1. 男性	2. 女性	3. 回答したくない
-------	-------	------------

(5) 職業を教えてください。(〇は1つ)

1. 会社員	4. 農業・漁業	7. 学生
2. 自営業	5. パート・アルバイト	8. 無職
3. 公務員	6. 専業主婦・主夫	9. その他()

(6) 通勤地、通学地を教えてください。(〇は1つ)

1. 千葉市	3. 東京都
2. 千葉市以外の千葉県内	4. その他の県

問17 今後の図書館にどのようなサービスを望みますか。ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

千葉市図書館に関する市民意識調査 ～調査ご協力のお願～

平成30年12月

日ごろから千葉市図書館にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、市民の皆さまの図書館利用の状況や図書館に関する考え方についてお聞かせいただき、将来の図書館づくりの基本方針となる図書館計画を策定する上での基礎資料とさせていただくために実施するものです。

調査実施にあたりましては、千葉市内にお住まいの満15歳以上の方、3,000人を無作為に選ばせていただき、お願いしております。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、ご回答いただいた調査票は統計的に処理し、調査以外の目的には使用いたしません。皆さまのお考えを率直にご回答くださいますよう、重ねてお願いいたします。

結果につきましては、まとめましたらホームページ等で公表させていただきます。

ご回答方法は次のうち、いずれかをお選びいただけます。

1. インターネットによる回答

URL : <https://research.surece.co.jp/1811toshokan/>

*スマートフォンからは、下のQRコードを読み取ってアクセスできます。



回答用ページでインターネット回答用「ID」と「パスワード」を入力し、「次へ」ボタンを押します。

「ID」と「パスワード」は下記に記載しています。

平成30年12月21日（金）までにご回答ください。

2. 調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒による回答

ご記入いただきました調査票を同封の返信用封筒（切手不要）で

平成30年12月21日（金）までにご投函ください。

あなたのインターネット回答用「ID」・「パスワード」

ID

パスワード

千葉市図書館に関する市民意識調査 報告書

平成31年3月発行

発 行 千葉市

実 施 千葉市教育委員会事務局 生涯学習部
中央図書館 管理課 企画運営班
千葉市中央区弁天3-7-7
電話 043-287-4081

協 力 (株)サーベイリサーチセンター
東京都荒川区西日暮里2-40-10
電話 03-3802-6711 (代表)
